臺灣日日新報 夕刊
十一月五日
夕刊定價一部貳錢
發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目三十二番地 臺灣日日新報社
臺南支局 臺中支局 嘉義支局 花蓮港支局 大阪支局 東京支局

馮、閻、段が三角同盟
反張反蔣運動を畫策
韓復渠等も參加して
獨立政府を樹立か

【上海四日發電通】當地に達した確報に依れば、張家口に在つた馮玉祥は最近山西の川邊村に行き閻錫山と會見した事實判明した、目下川邊村には舊北洋軍閥や政客を初め孫科、胡漢民及第三黨國家主義派等代表多數入込み反張反蔣運動を畫策しつつあり、既に馮玉祥、閻錫山、段祺瑞の三角同盟成立してゐると、此三角同盟は馮玉祥が泰山に在る時各方面に使者を派し泰山下山後諒解成つたものと言はれ、この同盟に依り學良を北支から驅逐し、北平に獨立政府樹立を宣言し擧國一致外侮を防ぐをスローガンとし、南京政府に對し積極的打倒運動を起す計畫だと云はれて居り、その中に韓復渠、宋哲元、孫傳芳、吳光新、王揖唐等の重要人物が含まれ居る事明かとなつた

共匪軍、建陽を攻略
新に根據地を求めての侵入
福建省防軍と大衝突せん

【福州四日發電通】福建省に侵入した共產匪軍は三日建陽を攻略し更に東進を續けてゐるが、共匪軍の今回の進出は從來の如く掠奪後直ちに根據地に引揚げるものではなく、福建省防軍と一大衝突あるものと見られてゐる、この形勢惡化に對し蔣介石は福建省主席第十九路軍總指揮蔣光鼐に對し從來の防禦本位を棄て共匪軍を積極的に討伐する樣嚴命したが、蔣光鼐が果して蔣介石の命に從つて軍事行動を起すか否かは極めて疑はしいとされてゐる、尚福州には延平方面からの避難者依然續々到着してゐる、江西省方面よりの共匪討伐に遭ひ居たたまらずして福建省内に新に根據地を求めんとするものである [illegible] 蔣介石は福建省 [illegible] 還し數日中に南昌に赴くことになつた、同蔣介石の留守中河南、安徽、湖北三省の共匪討伐の直接指揮には國民政府軍政部長何應欽を來漢せしめて代行せしむるに決した

蔣介石近く
「南昌に赴く」
軍事會議はオヂャン

【漢口四日發電通】共匪軍討伐の爲め漢口より長沙に赴いた蔣介石は湖南省長沙の南の衡山に湖南、江西、廣東、廣西四省の軍事長官を集め、共匪討伐の軍事會議を開催の豫定であつたが、廣東、廣西側は之に應ぜず代表を派遣し來らぬので、蔣は長沙より漢口に歸 [illegible]

查定を終つて
大藏省原案を可決
明年度の豫算概數

【東京五日發電通】大藏省豫算査議四日は午後一時半から開議し、遞信、外務、拓務、大藏四省の査定を終つた、之で全部の査定を終了し更に留保されたる重要問題に付き審議を續行して大藏省原案を決定午後十二時散會した、その結果豫算原案概數は左の如く決した(單位千圓)

歳入

經常部	一、二八〇、〇〇〇
臨時部	五〇〇、〇〇〇
計	一、二三〇、〇〇〇

歳出

經常臨時計	二、二一〇、〇〇〇
新規要求承認額	六一〇、〇〇〇
公債發行額	七八〇、〇〇〇

内

滿洲事件費公債	一八〇、〇〇〇
事業公債	二〇、〇〇〇
赤字公債	五八〇、〇〇〇

右の如く新規要求の査定は頗る嚴重で殆ど主計局の査定案通り六億一千萬圓が認められたにすぎず、その内滿洲事件を含む軍事費が三億二千萬圓、時局匡救費一億七千萬圓が主なるものである、斯くて歳出總額二十一億二千萬圓で喰止められたので公債發行額も七億八千萬圓に止まり特別會計を加へても大藏省原案では八億余に止まる譯である

鈴木政友總裁に
大綱を説明
首相、藏相の意を受け
鐵相が豫算について

【東京五日發電通】三土鐵相は齋藤首相並に高橋藏相の意を受け四日午後四時半鈴木政友會總裁を訪ひ豫算閣議決定前に豫め豫算大綱を内示し殊に前議會で政友會の提唱に依り院議となつた時局匡救豫算を二ケ年計畫に止むべしとの件に就き通常議會の問題となるを慮かり極力諒解を求むる所あつた、之に對し鈴木總裁は之を聞き置く程度に止め、何れ幹部とも協議の上黨の態度を決定し何分の回答をなす事を約し一時間にして會見を終つた、而して本問題に付ては議會前に齋藤首相が正式に鈴木總裁を訪問し諒解を求むるであらうが、政友會としても政府の誠意に傲 [illegible] し事を荒立つることを避けんとして居り黨内の空氣は相當緩和されてゐる樣である

齋藤首相
十日西下

【東京五日發電通】齋藤首相は大演習陪觀のため十日御召車で西下十四日大阪發歸京する

軍縮幹部會

【ゼネバ四日發電通】軍縮幹部會は四日も軍縮管理委員會組織を論議せる委員會報告書を審議したが結局報告書の内容不完全なるを認め之を起草委員會に再下附することとなつた

果して物になるか(三)
不可侵條約
プロパガンダが
厄介極まる問題
各國が惱まさる

然らば抑もソヴイエト政府の希望する不可侵條約の内容はどんなものか、先づ佛ソ條約を見やう

第一條　締約國は相互に侵略行爲若くは戰爭に訴へざるべし

第二條　第三國が締約國の一に對し侵略行爲に出づる場合他方は之を援助することなく中立を嚴守すべきことを約す

第三條　締約國は第三國との間に他方の商品につき不買賣の協定をなすことなく又互に貿易を禁止せず

第四條　締約國は互に他方に對し宣傳を行はず又他方の政府顛覆の目的を以て内政に干渉することなかるべく、又締約國は其の領域内に於て他方の領域の何れかの部分に對し、主權なりと稱する團體の存在を許さず

第五條　締約國間に生ずることあるべき一切の紛爭は之を調停に依り處理す

第六條　本條約の期限は一年、期限後は一年の豫告を以て之を廢棄し得るものとす

◇

之が全文である、今日フランス政府が行き過ぎたと悔やんでゐるのは第三條である、それはロシアのダンピングに對抗するには他國との經濟的共同防衞が有效であるからだ、ロシアのダンピングに惱んだフランス政府がこの共同防衞禁止の規定を承諾したのが怪しからぬといはれてゐる

◇

他のポーランド、ラトヴイア、エストニア等との間に於ける不可侵條約は大同小異で、佛ソ條約の第三條の如きものを缺くと共に次の如き一項を挿入してゐる

他方の獨立、領土の不可侵又は政治的安全に對する軍事又は政治上の條約若しくは經濟又は財政的ボイコットを目的とする條約に加入せず

最近の日露間の如く疑心暗鬼を生じつつある關係の下に於ては此の種不可侵條約を締結することは有效の樣に思はれる、併しそこに我が國にとつて問題にせねばならぬ問題があるから厄介だ、赤化プロパガンダの問題がそれだ

◇

對露關係で一番厄介な問題は赤化宣傳の問題である、これには日本のみならず英國もフランスも惱まされてゐる、英國は勞働黨の内閣 [illegible] でソヴイエト當局に對しては恥にうるさがつてゐる程度のものであるが、例のジノヴイエフ書翰事件以來プロパガンダ問題は英露國交の一つの鬼門になつてゐる

◇

フランスもうるさがつてゐる程度だ、イタリーはファッシスト一黨專政で獨裁政府がピタリ行はれてゐる樣だ、ドイツは國内に共產黨を持つてゐるので政府が躍氣になつてもプロパガンダはひつきりなしに行はれ痛し痒しの態である

◇

わが國は資本主義經濟として諸君一致の基礎は強いが國民に思想的動搖なくともすれば赤化の誘惑に引入れられて殊に近來不穩事件の續發を見る、わが國當とソヴイエト [illegible] 共産主義とは相容れない以上、このプロパガンダ問題に對しては嚴重なる態度を [illegible] ねばならない

鮮米第二回豫想
四十萬餘石の減收

【京城五日發電通】朝鮮總督府發表、十一月一日現在朝鮮米收穫第二回豫想は一千六百十二萬七千六百八十三石にして第一回豫想に比し四十萬九百七石(二分四厘)を減じ前年實收に比し二十五萬四千六百八十四石(一分六厘)の增收である

經濟會議の
招請狀通達
ロシアに宛て

【モスクワ四日發電通】[illegible]

經濟會議へ
勸告書
貨幣專門家委員會から

【ゼネバ四日發電通】明春ロンドンに開かるる國際經濟會議の準備を [illegible] ある貨幣專門家委員會は [illegible] 勸告として左の諸 [illegible] を決した

一、世界は前提條件として左の條件を遂行したる後金本位制に復歸せざるべからず
二、貿易の自由を或合理的な程度まで回復することを各國政府間に解決す
三、各國中央銀行がオープンマーケットの取引又はオープンマーケット的取引統制に依り金を失ひ又は受取る國に影響を與ふる如き金の流動を防止すること

その日その日

○世界的な大不思議が吾々の眼前にブラ下つてゐる、何か——

○滿洲國は獨立したのだ、ソレを無理に無効な支那に附けて東洋平和の禍根を作らせやうとの氣が知れない

○米國が滿洲問題を何くれと詮議する所はデヴイス君の話でも知る、日本國民は質木で行かう

○よく考へる [illegible]、あの調子でわ [illegible]

○[illegible]

○蔣介石君が外賓の宋子文から見限られたとしたらコトだ

○支那人は兎かくめい〳〵の慾を選む、何れも自力更生悧だ、國民黨總はソレだけ弱い

○何を言ふたとしても選擧すればこそだ、民政黨と民政の代弁とは [illegible] 健闘の公 [illegible]

○南方の [illegible] 民衆が朝北の [illegible] に完全に呼びかけた。[illegible] 方の聲だけは通じたやうだ

○[illegible] 有に [illegible] 内國をよくしても顯 [illegible] な十 [illegible] を [illegible] だ

日露關係全局に亙り
松岡、リ兩氏が會談
對滿、不可侵條約等に就いて

【モスクワ四日發電通】松岡代表は四日午前十時半ソヴエット外務人民委員長リトヴイノフ氏を訪問したが、右會見に於て松岡代表は日露關係の全局に亙つて協議を爲したものと諒解されてゐる、但し松岡代表は日本政府よりソヴエット當局と右に就き協議を爲すべき公式の權限を與へられてゐない爲め、總て松岡代表の個人的資格に於て非公式に爲されたものであるから、それだけ又自由なる立場にある譯で、極めて率直に意見の交換を行ふ事が出來たものと見られてゐる、尚四日の會談は主として對滿關係、日露不可侵條約、日露通商關係の緊張等の問題に就き協議を爲したものと注視され、今後日露間に右に關して交渉が行はれる場合、四日の會談はその基本となるものとし注目されてゐる、尚松岡代表は午後外務委員次長カラハン氏とも會見することとなつてゐる

日本の對滿態度を説明

【モスクワ四日發電通】松岡代表と外務人民委員長リトヴイノフ氏との會見内容は嚴秘に付されてゐるが、聞する處に松岡代表は日本の對滿洲國態度を説明し日本は滿洲問題の解決に依つて東洋の引いては世界の恒久平和の途を開拓せんとするものであることを強調したと言ふ、尚午後のカラハン氏との會談に於ては更に詳細なる内容に付て協議するものと觀測されてゐる、松岡代表はリトヴイノフ氏との會見後ロシア官憲の案内でクレムリン王宮を訪問した

カ氏とも二時間會談

【モスクワ四日發聯合】四日午前リトヴイノフ氏との會見を終つた松岡全權は更に午後四時から豫知のカラハン次長と會見、前後實に二時間に亙つて極めて打ちとけた會談を行つた、松岡全權はカラハン氏に對し先づ最近の極東の情勢から說き起し滿洲事件の經過を述べ、次で滿洲の現狀を說明したがカラハン氏は熱心に傾聽しやがて松岡氏の説明終るや左の質問を發した

ソ政府が日ソ間不可侵條約締結に極めて熱心であるにも拘らず日本は何故躊躇してゐるか

これに對し松岡全權は日本の見解を率直に說明したがカラハン氏の態度は一貫して極めて妥協的だつたと言はれる、右會見はもう一度行はれる筈

(寫眞は上から松岡、リトヴイノフ、カラハンの三氏)

新竹州警務部の異動發表

【新竹電話】新竹州警務部にては四日附をもつて理蕃課長外左の異動を行つた

大溪郡警察課長　石井直助
命理蕃課長
衞生課警部　高橋外次郎
命大溪郡警察課長
理蕃課警部　加藤正貫
命苗栗郡警務
竹南郡後龍分室主任　木下喜良次
命刑事課搜查係長
苗栗郡警務　本田 [illegible]
命竹南郡後龍分室主任

河村社長上京

河村本社長は社務を帶び來る七日發の蓬萊丸にて約一ケ月の豫定にて上京する

七星郡國語講習會

七星郡教化聯合會主催の國語講習會は六日午前九時より同郡松山公學校に開かれ參加者は五十五名である

米國市況(紐育四日發電通)

△紐育株式　穀物の急回復と公債市場の轉向に急騰しスチールは二弗四分の一高の三十四弗四分の三アナコンダ四分の三高の九弗
△米棉　引値十三乃至十七ポイント高(現物平均九十五錢高)
△シカゴ小麥　一仙八分の三高と急回復した

人事

▲白石保一氏(臺南市辯護士)　五日來北(鐵道ホテル)
▲小林碧治郎氏(京城帝大教授)　五日花蓮港へ(十六日歸來の豫定)
▲山本條藏氏(昭和製糖專務)　五日來北

無絃琴

この間來臺した島田榮銀頭取が高木宮内事務官か誰かを見送りの爲め四日の午後臺北驛へ行つてゐると、ホームにお氣の毒の事で先頃のエロ騒疑事件でやめて歸るエス君が頭取の所へやつて來て「いろ〳〵御厄介になりました、今度やめて東京へ歸る事になりました」との突然の挨拶▲このエス君は島田頭取とは同郷の關係なのでよく知つてゐる間柄だが、さて何の爲めに急にやめるのか一向我點が行かず縁も一寸困つたやうな顏つき、ちよつとならず聞いて「何でやめるのです、え、どういふ譯です」と根ほり葉ほり▲ところがエス君「へへへ」で明快なる答辯を與へない、周圍の人々も一寸困つたやうな顏つき、ちよつとならず變てこなシーンを呈した▲汽車が出てしまつて見送り人が歸る時島田君、事情を知つてゐるらしい誰彼に尋ねて、やつとエロ疑獄事件なるものの顛末を知り頭を掻きながらナールほど。

火の鳥 (233)

加能作次郎作
石塚連畫
(石塚 [illegible] 監修)

アパート(六)

一寸引越しの話だけしてと思つてゐたのだつたが、思ひがけない縁談など持出されたので、いつの間にかつい時間が過ぎて、氣がついた時分には、もはや短かい秋の日が暮れかけてゐた。

眞夫は暇を告げかけたが、もう晩飯が出來るからといつて無理に引とめられた。彼は他に一寸思惑もあつたけれど、強て斷ることも出來なかつたので、一旦上げかけた腰を又下して了つた。

顯枝も勿論一緒だつた。彼女は夫の大村が、昨夜社用で大阪へ出張して留守なので、ゆつくり氣のばしかた〴〵やつて來たのだと言つてゐた。

やがて食卓がひろげられた。お刺身に吸ひ物、に鍋と野菜の煮物などが並べられてゐた。

「さあ、何にもない、ほんのお惣菜よ。」

琴子は顯枝に向つてさう弁解的に言ひながら、自分も一緒に卓に向かつた。彼女は徒歩、葡萄酒だといつてほんの一二杯酒飲む習慣があつたので、かういふ場合食卓を賑はすのに大變都合がよかつた。彼女は眞夫にも勸め、自分も盃を取つた。

「お前も一つ、おつき合ひにどう？」と琴子がややあつて顯枝に言つた。

「ええ、頂くわ、私此頃、大村の相手をさせられるもんだから、隨分手が上つてよ、でも、お母に惡るいだらうと思つて愼んで居るけれど。」

顯枝はそんなことを言ひながら盃を口へ持つて行つた。

「なに、自分が好きだから言ふんではないけれど、たまに一杯や二杯位、却つてお腹の子の爲にも、氣付になつていいだらうよ。」

「さうかしら、何だか我田引水らしいわ。ねえ、秋山さん。」

「さあ、どんなものですかね、あはははは。」

眞夫は仕方なしのやうに笑つた。

してドッと床に就いたきり、そして間もない死——實際何處に家庭の幸福を味はひ、その暖かい團欒に浸る餘裕があつたかと言ひたい位だ……。

「ああ、久し振りに、本當にお美味しい御飯を頂戴しました。」

眞夫は心からさう言つて、やがて箸を置いた。

「さうでしたか、そりや結構でした。生憎何にも御馳走がなくてね。」

「いいえ、それどころですか。」

「尤も、大した御馳走がなくても、かうして皆で笑ひ話でもしながら食べるのは、美味しいものですよ。氣分一つのもんですからね。」

「ほほほほ、お母さまつて、御馳走もしないでゐて、あんな勝手なこじつけを言つてなさる。」

「いや本當だよ。さうに違ひないよ。どんな美味しい御馳走が澤山あつたつて、一人でむしや〳〵食べてみたんぢや、ちつとも美味しかないよ、現にお前だつて、大村さんが留守だよ、ちつとも御飯が食べたくないといふぢやないか。それで眞夫さんなんかでも、三度一人ぼつちぢや、嘸、味氣ないことだらうと思つて、大に同情してゐるわけなんだよ。」

眞夫は妻子二人の間にはさまり自分一人別物のやうな氣がして、多少の氣づまりとうら寂しさを感じないでもなかつたが、併しまた全然の赤の他人とも思へず、久し振りに家庭的な暖かい氣持をも味はひ得て、愉快だつた。食べるものも殊の外に美味かつた。

家庭的な暖か味——それは眞夫の長く飢渇えてゐるところのものだつた。フランス滯在中はもとより、歸朝後と雖も、眞にそれを味はひ得たのは、ほんの言ふに足らない僅かな間だつた。春に歸つて來て、夏にはもう千代子病氣併發

ランランポマード
フレッシュな艶を

製青寫眞感光紙
[illegible] 二東京大阪

美濃名物 [illegible]

效果百%
專賣特許 [illegible] 滿州内服新藥 [illegible]
咳喘息 [illegible]
胃腸病 [illegible]
小林藥學研究所

商標登錄
特約店 臺南 臺北 高雄 [illegible]
ウヰロー キャンデー

GEM 安全カミソリ

買賣 株式諸債券 公社
[illegible]
清算取引
大株一般 取引員
松井輝三商店
大阪市北濱一丁目

州高等課が乘出し 移動警察の擴大化

南北兩署からも特高係を基隆中心の各航路に派遣

一部世相の急激化に鑑み内地では列車にまで高等特務を便乘させ移動警察の實を擧げて來たが、臺北州警務部高等課でも特高網の充實を計るべく移動警察を強化する事となつた、即ち從來の内地航路、南北兩航路に於ける要視察人の

南洋南支航路に於ける要視察人の監視は主として基隆署高等係に任せてゐたが、それでは充分の成績を擧げる事が出來ないのに鑑み、十月頃より州高等課が主體となり基隆署に加ふる州高等課、南北兩署の特高係を基隆港を中心とする各航路に派遣し、移動警察の範圍を擴大化し州下特高網の完璧を期する事となつた

逆宣傳は怪しからぬ

有吉特務の厦門派遣は 永盛問題の爲ではない

右の目的のため北署高等係は十月中旬頃に軸丸高等主任を内地に十一月卅日に有吉特務を厦門に十二月一日に山崎、樋口兩特務を福州に

派遣し 更に近日中に内地航路へ特務を派遣する事になつてゐるが一部で右移動警察の事實を曲解し有吉特務の厦門派遣を厦門永盛倒産の刑事上の諸問題の調査のため赴かせたものであるとの流説をなすは爲にするものの逆宣傳であるとなし北署は左の如く語つた

有吉特務の厦門行きは州高等課の既定方針に從ひ以前から決定したものであつてその用向は機密に屬するものであるからお話し出來ないがしかし決して一部で說をなしてゐる樣に厦門永盛の問題で行つたのではない事だけは斷言出來る、かかる既定方針に基いて行動した警察の職務の問題に對し逆宣傳のために勝手に曲解を附する事は怪しからん事である

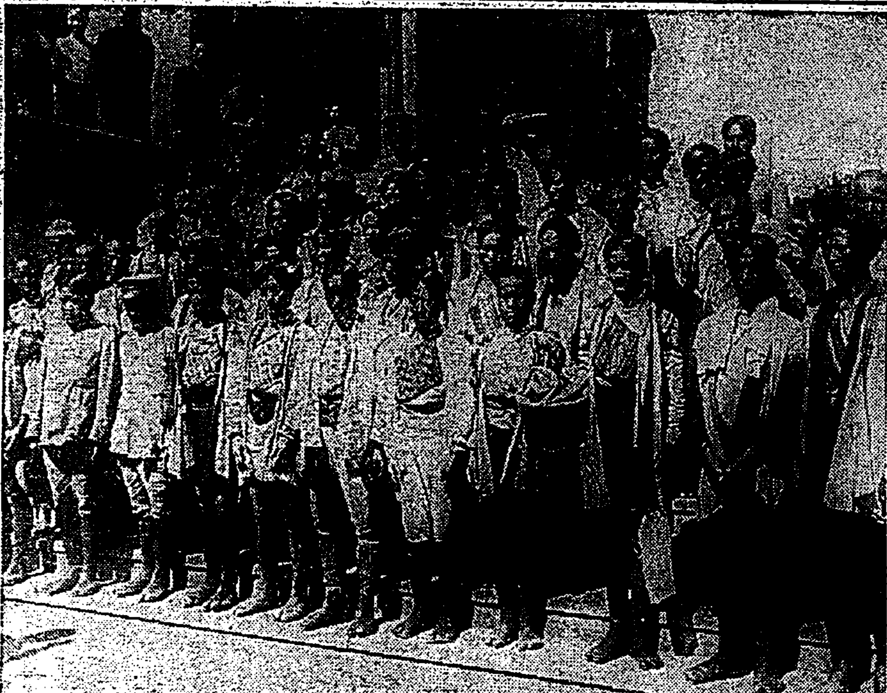
家庭の不和から 妻子を斬つて逃走

縊死を企てて妨げられ 山林中に逃げ込む(基隆郡)

【基隆電話】五日午前八時半頃基隆郡金山庄中角子萬里阿突二五四朱粹成方寢室にて同人妻日屆粟李金負(二〇)は娘李朱氏幼(二)及び長男李萬例(二)の兩名に鋭利な

菜刀を以 つて頸部及び左耳下その他に斬り付け即死せしめて逃走した事件あり、金山分室より係員急行、壯丁團員を非常召集搜査中の所犯人は同庄磺港方面に逃走の形跡ありとの事で追跡中同十一時頃同人は磺港五二一番宗方に現はれ家人の隙を見て梁に縊死せんとしつつあるを同家人が發見制止したところ再び同所反水尾の保安林中に逃げ込んだので目下分室員及び壯丁團では

山狩を行 ひ大搜査中である、原因は目下調査中だが家内の折合惡しく犯行當日の朝も激しい夫婦喧嘩をしてゐたとの事で



東京から 臺灣觀光團 十日に基隆着

ツーリスト・ビユーロー本部では先般來東京市内で觀光團を募集中の由であつたがいよ／＼六日東京驛を出發し、十日

臺灣水彩畫展

業主側を歴訪して 警察和解に努力す

要求貫徹までは後へひかぬと 疊職工らの强腰

臺北に於ける疊職工は…み固めて罷業を續け業主側に對し…らず對峙してゐる、新…大石方に集合してゐる…訪へば罷業の動機及その…いて左の如く交々語つた…目下のところでは業主…て從來二十二錢であつた工賃を二十五錢にしてくれと

要求中 である、之を表面から見れば如何にも値上要求の樣にとれるが實はさうではなく、十月頃業主側に工賃値下りの空氣が漲はれたので以前通りに二十二錢でやつて貰ふ樣泣きを入れたところ一應は宜しいと返答して置きながら二十日も經つてから二十錢に引下げたいとの要求が提示され、之に對し吾々は又もや以前通りの賃金を要求した、それでも業主側は頑として聞きいれないので遂に結束して積極的な賃金要求の

交渉に 入つたのである現在二十二錢の工賃は抑々不當であつて之は一昨年二十五錢から引下げられたものであつて之を本島の他の地方の平均二十五錢に比較するときは低廉であるばかりでなく、臺北の仕事は地方のそれより手がこんで居るのだから尚更辛い譯である、吾々の收入は最も仕事の多い大工場に居る者で月平均三十圓どころ

宜蘭線でも 急行券發賣

…從から本線の急行に連絡する…は現在乘客への臺北驛で急行…を求めてゐるが、その不便を除…の事務の能率を擧げるため、…線の主要驛で急行券の發賣を…すべく目下鐵道部運輸課で準…であるが右は來月早々實施さ…ことになるだらう

匪賊來襲して 十字堡驛を燒く

驛員四名遂に戰死し 公主嶺守備隊が追擊中

【新京五日發本社特電】四日夜一時滿鐵四平街驛の北十字堡驛に兵匪六十ばかり襲來、驛を燒拂ひ、驛員を襲ひ東野助役以下日滿驛員四名戰死、その他負傷多數、賊は郵便と交戰し一時間後退却、公主嶺から守備隊急行追擊中であるがために各列車は三時間延着した

又もや克山に 兵匪二千が侵入

掠奪を企て掃蕩さる

【ハルビン四日發聯通】綏化府南延秀部下二千は三日夜克山に侵入し來り掠奪、暴行を行つたので我守備隊は之を掃蕩し賊は死體百二名、拉人六名殺さる、我方兵戰死

少女産婆 十六歲で 試驗に合格

萬華の林氏碧珠孃 よろこびを語る

…萬華綠町一の七番地の林氏碧珠孃を訪ねて「お目出度う」とお祝を述べると、顏中嬉しさに一杯の笑を湛へて語つた

いいえ本當に恥しい位ですよ、私は昭和五年に龍山公學校を卒業すると同年の十月に私立臺灣産婆講習所へ入學致しました、産婆は年期も短いし女子の

◇…職業 としては一番適當と思つて志願致しました併し公學校を出た許りでしたから先生が色々な講義をして下さつても初めは一寸も分りませんでした殊に産婆の本は教科書と違つて難しい漢字の讀めないのには閉口しました、そして産婦のある場合は先生について實地もしなければならないのでとてもこわくて最初は止めやうかと思つて時々休んだり致しました、併し月日が立つにつれて段々と

◇…面白 くなつて來て昨年卒業致しました、そして十月に赤十字社で學說の試驗を受けたところ幸にパスして今年の四月に實地試驗を受けましたが今まで見たことのない藥の爲めに失敗致しました、今度の十月に再び實地試驗を受けたところ幸ひにパスしたのです、學說試驗よりも實地試驗の方が難しいと思ひます

この時母も出て來て嬉しさうに次の如く語つた

娘は公學校では毎年一番でしたので卒業の時も受持の先生が時々家へ來られ是非女學校へ入れるやうにと勸めてくれましたが色々な事情で娘を女學校にやることが出來ません、併し産婆は年期も短いからその方を

◇…希望 致しました、今年合格しても二十歲でなければ開業が出來ませんので開業の出來るまでは赤十字社か臺北病院でも實地研究をやらせたいと思ひます(寫眞は碧珠孃)

スマートな 新十圓紙幣

今月の月給日から發行

新十圓札のお目見得—かねて噂の臺銀の

改造十圓 券は四日本島人他の門司丸で第一回分四百萬圓が到着、この二十一日役所の俸給日から一齊に市中に出されることとなつたが、新札は圓價でみるやうに新札とは形も意匠も一新されたものとはなつたが、舊札とは形も意匠も一新されたものとは比べものにならぬアメリカ流のスマートな感じで、現在の一圓札を少し細長くしたやうな紙質も從來より薄く一寸安物札らしくない

アカ拔け したもので緑色、地模樣色相等も暗紫色、暗緑色、オレンジ色等と調和のとれた淡い色が複雜に組合されてをり現在日本の技術で出來る最上のものだと臺銀では大へんな御自慢だ、札の表面意匠は臺灣神社圖をやや修正して變りないが、裏面のガランビ風景は我夜の不思議を笑はれた燈臺の光を消してしまつたことは面白い、新札は二十一日全島各支店にも分與して

一齊發行 されるが、ここ二、三年の間は從來の十圓券と併用發行される筈で、一般の注意を要することは數が少さくなつてゐるので舊札と混じり取扱ふときはつい見損なはれる恐れがないでもないことである、なほ臺銀では現在の一圓券、五圓券の改造と新たに百圓券を新造して五十圓券を廢止する意向で、一圓券は來年六月迄に、五圓と百圓券は來々年になる筈だと云つてゐる(寫眞は新十圓札の見本)

山の珍客 島都見物

臺中州能高郡の所長、郡役、蕃人の頭目及び勢力者等五十餘名の山の珍客は伊藤巡查部長外數名の警察官に引率され午前十一時四十分臺北驛着、驛前から二臺のバスに分乘して直ちに總督府に到つた、總督府では會議室に於て友部警務局長に

引見さ れ、石川保安課長、今田理蕃課長、…

平地移住ばかりは 許して頂きたい

友部局長の訓示に對して 蕃人代表が答辭

局長より

人間といふものは自分のことばかりに捉はれてゐて進步するものでなく、時に他の地を觀察してこのいい所は之をまねて自分達も進步して行くやうにせねばならぬ、…

不思議 に思つたこと、感じたこと…また自分達の部落でも欲しいと思つたこともあらう、それは部落が遠い山の中に住んでゐるのであるか…

低い所 に居る方が作物もよく出來、生活もしやすいの…

代表し て之を受けさらにポクラウ社頭目カイスル・スバリアンは一同を代表して今度は多大の金をかけて方々を見物させて下さつて感謝に堪へません。只今のお訓示中移住のことだけは我々は先祖代々山の中に住んでゐて平地におりると病氣をするから、これだけは許して頂き度い

豪華な …

驅逐竹、梨 某島に著く

陸地、海上を搜査

【馬公特電五日發】藥品採取のため南洋の某島に避難した漁船並に漁夫救助の爲め急行した驅逐竹、梨は豫定の通り五日朝七時同地着、五隻の漁船は或は乘り上げ或は難破しするを認めた、陸地及び海上の搜查を續ける筈

榮町大同會の 例會と慰勞宴

臺北市榮町町民の組織せる大同會の新年會には、四日午後六時より竹の家にて臺灣神社大祭に關する慰勞を兼ねて例會を催した、出席者五十餘名で先づ當番幹事谷河海人氏の挨拶に次ぎ谷口大同會長の會員慰勞の辭並に敬神觀念及び明年の大祭行事等に就き述ぶる所あり、次で村崎副會長より町内に設けた御旅所の寄附等に付き報告あり、之に對し會員大倉幸三、三好正雄兩氏より明年の行事に付き熱烈なる希望を述べて直に移り餘興としては竹の家特有の五色燦爛たる電氣照明の下に藝妓連の新舞踊等あり非常の盛會裡に午後九時散會した、尚次會の幹事は村松光次、永井弘兩氏である

珍品揃ひの 「二つの趣味展」

本社三階と高校で

郵券倶樂部主催

臺北郵券クラブでは本島人士の間に高尚な趣味を鼓吹すべく例によつて本社三階で五、六の兩日に亙り趣味の展覽會を開催中である、今回は前回に比し陳列にも整頓を得、また珍品も揃つてゐる、先づ杉浦氏の日露戰役給與券…

…部からはお手のものの島内各驛の乘車券入場券その他を、西田氏は三十六歌仙の版畫を展示し、深川氏は外國エンタイアを集めてその苦心の程を偲ばせ、高橋氏は諸種のライター及び買物マッチを出したとはチヨツト串變つてゐる

臺北高校生主催

臺北高等學校の趣味展覽會は五、六の兩日午後五時迄同校にて開催されるが、何れも尋常科の生徒の作品で精巧をきはめたものが多數陳列されてゐる、先づ第一室には臺灣では容易に見られぬ「いもり」「手なが黃金蟲」を始め臺灣產鳥獸類約三十種甲蟲類、今夏新竹州にて捕れた定なしとかげ等三百種が種類別に陳列され、第二室には工科模型で飛行機、電氣機關車等があり、第三室は文藝もので貞享四年頃の古事記や各教授所藏の古本等頗る珍らしいものがあり同好者の良き參考となつてゐる、次室には植物生態寫眞二十五葉外今夏同校が次高に登山した時採取した高山植物百廿種、第六室の切手、切手帳は六日も午後五時迄開かれる筈である

自由人野球大 會六日の番組

自由人野球聯盟秋季大會中六日の試合番組は左の如し、會場は都合に依り…小學校校庭に變更された

金澤七聯隊の火事

第一大隊兵舍全燒す

【金澤四日發聯通】四日午後七時四十分頃金澤步兵第七聯隊第一大隊第三中隊の炊事場より發火、折柄の烈風に忽ち燃え擴がり第一、二、三中隊の二階建兵舍を全燒して九時五十分鎮火した、隣接せる第六、七、八中隊は消防隊必死活動の結果燒失を免れた、發火と同時に御眞影を初め重要書類は衞兵所に奉遷したため無事である、同隊は目下演習のため富山方面に將兵大多數出張留守であり、附近には師團司令部、聯隊區司令部あり金澤市役所、石川縣廳等も皆中合せとなり一時非常な騷ぎであつた

一時より …
三時より 記者…

釣場便り

六日は五日と同樣天氣よく風もあまり吹くまいーと臺北測候所は釣狂を待つてましたの鼠嘲

▲淡水 當所は燈臺附近より上の方、スズキ、チヌ等

▲基隆 港内水産會社前附近でキス有望、但し餌付不良の場合あり場所を選ぶこと

▲新店 水量最適、鮎は灣尾より下流練兵場附近評判よし

▲山子腳發歌 水量稍多きも釣には好適、鶯林附近にて六七十匁の鮎をかけたるものあり

▲基隆川 水量最適深溝神社下流にてチヌ有望、上流見込み薄

▲澳底 波浪稍かなるも最近不漁

天氣概況（五日）

本島は全島晴又は曇時の好天氣であります

▲天氣豫報（六日）

一區(北部) 北東の和風晴

二區(東部) 北の和風曇後…

三區(西部) 同上晴

(南部) 同上晴

臺北地方 東の和風晴

（六日）

	淡水		基隆	
	滿潮	干潮	滿潮	干潮
前	四・〇五	一一・一五	二・二五	一〇・〇五
後	五・五〇	一一・五五	二・二五	一〇・四五

商況（五日）

米況

正米市況（前場）

蓬萊丸糯米

▲二期蓬萊米

	當限	中限	先限
受渡	不	中	六、四〇

▲二期丸糯米

十一月二十五日限	不中	十一月三十日限 七、〇四	十二月五日限 七、〇二

十二月十日限 七、〇一	十二月十五日限 不中	〇三

昨後場小戻しの氣先午ら二期蓬萊出來大受渡の模樣を觀望し大阪一過の小康狀態に入り二期蓬萊現物は弗々内地に引合ひ中部產は六圓六〇錢から五五錢北部產六圓五〇錢から四五錢どころ買氣あり臺北米買上方針決定の報あるも鮮米

大阪期米

▲前場 當 中 先

十月限十四軒 …

…丸糯三十月限一軒、五日限十七軒、十日限二丁安、出來高一期臺萊先限四軒、同二丁安…以上は見送られて氣乘薄く三十日限同…五日限二丁…圓どころ移出商に買氣あるもそれ何を注目され十二月十日物買の七が天候好調時ぎに今後の出廻り如中獎より本走りが出廻るに至つた先限同申と釘付け、丸糯は保證六圓四三錢四二錢買にて出來ずれ大して氣配に影響せず蓬萊中級が主で蓬米は從ではないかとみら

東京期米

神戸期米

專賣特許
脚氣と榮養に アベリー
全國有名藥店に販賣す
詳細說明書進呈
粉末アベリー
液狀アベリー
錠劑アベリー
注射用アベリー
發賣元 第一製藥株式會社

使つた人が良く效くと云ふ
TAIPI SKIN REMEDY 皮膚病 新良劑 泰皮
MANUFACTURED BY
各藥店にあり
發賣元 臺北市京町藥局

流經藥 博士の證明付
キキメ絶對
安全流下

赤の小袖

滿洲容器

酒 世界一療法

臺北名物 珍菓 メロー 元祖メロー商會

ひ…

續殘月譜 (35)

志乃田伸司作　清水三重三畫

留守の間に（一）

おばば、どこきやるなあ
おおばば、どこきやるなあ
三斗樽提げて、候ばへ、
おや、ひゆうひゆら、ひゆう
ひゆらひゆうひゆう

「いよう、茂十、元氣がいいな」

「へへへ、大將の留守にはな、うんと働いて稼ぐものだよ」

ユビの爲さに冷笑されて、茂十、腕つ骨を、とんと叩いて伸ばした。

「何しろ、家の大將と來たら、ちやんと眼があるからなあ」

ユビは、

「ふん、えらい景氣ちやな、さては、女房の機嫌がよかつたな」

「よしておくれよ、爲さや、いくら俺だつて、さう〳〵嬶天下でもないぜ」

「嘘吐け！昨日は、おかみさんの腰巻洗つてたと云ふぜ」

「さうさ、晩の仕度をさせてたから、洗濯、こつちで引受けたさ」

「引き受けるにも、ものによりけりちやぜ、茂十、ちつたあ、男だと云ふことを考へろよ、山猿の看板にかかはらあ」

「ふん、大きく出るな、えへつへ、とにかく、ユビちや飯は食はされまい」

「あつ！女なんて腐る程あらあ、一つ、とんとあてて見ろ」

「それ〳〵、てめえの云ふなあ、博奕の話ばかりさ、ところで！」

と、茂十、そつと、ユビの爲さに近づいて小指を出した。

「よく聞くのう」

「うむ、お谷さんか――」

「ああ、立派なものだ、やくざ上りとは思はれない」

「だから、博奕打ちだつて、眼く云ふなつてことよ」

「さう云ふお前は、近頃、ちよいと變だらつて云ふぜ」

「何が――」

いひひーと茂十は笑つて。

「[illegible]よこせよ」

「俺あ、ユビ爲だよ」

「へん、えらい所でユビと來やがらあ、なあ、爲さ、お闘さに氣を揉ませるなよ」

「お闘さ？」

爲さは苦い顔をした。

茂十は[illegible]になつて。

「お闘さは、お前、爲さにすつかり參つてること知つてるだらう」

「俺、知らねえぞ」

「とは云はさねえぞ、やい、獨活野郎！」

茂十は爲さの肘を、とんと突いて。

「谷茂さまへ詣る迄は、お前はお闘さでなけりや、月も夜も明けなかつた癖にさ、いいかい、女房突か、どう〳〵と現はれたら、えた顔してやらないなんて奴あるかい」

爲さは、苦い顔をして困るだけだ。

「おい！お闘さは、お前の嫁になることに極めちよるよ」

「俺あ、嫁なんて、恐ろしいものは厭だい！」

「ふふ、ふざけるない、そりや衛さ大將の仰つしやる事だよ」

「よせよ、そんな話、俺、風があらあ」

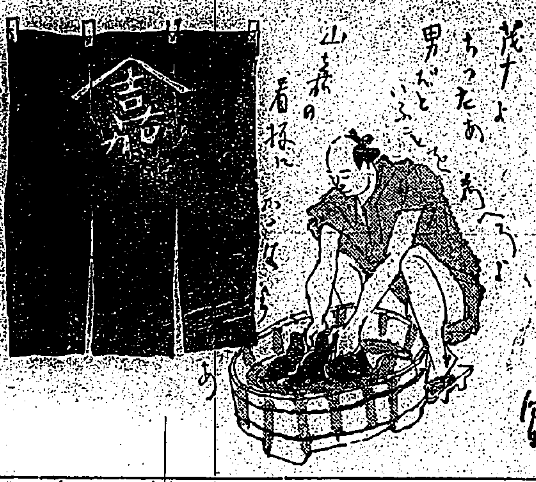
「ちえつ、大將を想つてる女、想つたつて何の役に立つ」

爲さは、答へないで、さつさと行つてしまつた。

「う、ううう」

唄ひ聲が聞える。

茂十が見ると、向ふの[illegible]で、お闘が、しゆく〳〵泣いて困るのだつた。



提琴競演會を聽く

臺北　富田嘉明

臺灣で初めての催しとして十月卅日夜臺北醫專の講堂にヴアイオリンのコンクールが開かれたことは

洋樂研究 者殊に洋樂愛好者として我々の悦びに堪へない所である。當日コンクールに參加した人々は臺北市内から四名、基隆市から一名、臺中、臺南から各一名計七名の人々で臺北市、基隆市からの參加者は先般豫選會に於て十七名中より選拔された人々であり他州からの參加者は夫々其地方の中等學校の音樂教師の推薦によるものであつて、是を以て直ちに島内提琴家の一流所を網羅し得たとは云へないが、いづれも本島

洋樂界に 其の名を知られてゐる人々のみであつた。[illegible]

何一審査の場合でも恐らく同樣の心理が働くのではないかと考へるが比較的に若い新しい所謂新進の技術者とか云ふものもその實力以上に見所もられ不思議な同情を買ふ場合が多い、あの人は年少なのにあの人は婦人だのに、あれ程にやれるのは偉いものだ、將來きつと伸びるに違ひないと云つた樣な一種の好意が加つた爲に思ひがけない結果を見出すことが少くない、然しさうした

氣分に依 る採點が若しありとすれば私は斷然之を排撃すべきものだと信ずる。その意味に於て今年の審査の入選決定は極めて純藝術的標準によつて爲された[illegible]

變化が却 て不自然に[illegible]

自由曲は [illegible]

聽き分け [illegible]

思ひの外 [illegible]

審査員に [illegible]

伸び伸び [illegible]

第三位に [illegible]

新興キネマ時代劇部特作

『江戸俠艷錄』

原作……前田曙山
脚色……山内英三
監督……高見貞衛

俠妓おせん―歌川絹子、父親貢―林長之丞―木村正二郎、木村源十郎―[illegible]、佐野善兵衛―[illegible]、[illegible]

【梗概】徳川幕府爛熟の時代から[illegible]天明の頃―時の老中田沼玄蕃頭の權勢が如何に天下を[illegible]した[illegible]

帝展を觀て

◇欽一廬◇

どの展覽會にもあるやうに、帝展の

鑑査に就 ても何時もいろ〳〵の聲を聞くが、今年はそれが相當深刻又た複雜である。帝展の内部の人々にも負ひ、又以外の畫家などにも迷ふ度に聞くともなしに聲を耳にする。それで世間の[illegible]も理解かる[illegible]今年の帝展は餘り評判が良く無い、入選發表を二日も遅らせて嚴選したそれだけ佳い物が選入つたわけであるが、併しこの嚴選と云ふ意味が

發表を延 ばして見直ほし若へ直ほすやうになれば、既う佳い物の入選と云ふよりも審査員の趣味に適ふつまり審査[illegible]

審査員の [illegible]

必要は無 い[illegible]

入選畫の [illegible]

その組織 [illegible]

世間から [illegible]

帝國美術 [illegible]

議論もし [illegible]

非常な違 [illegible]

公開欄

本欄は讀者の自由評壇なり▲中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名にても住所氏名は明記の事▲取捨は係にあり

不徹底なる國語の常用

岡崎生

國語常用會な役所の肝入りで今年も開かれてゐる、[illegible]

[illegible]主催の英語大會―その程度の效果しか期待し得ないものと信ずる、換言すると國語普及の知識位では英語大會同樣語學の知識として普及はしても常用するには遂に得ないと云ふのだ

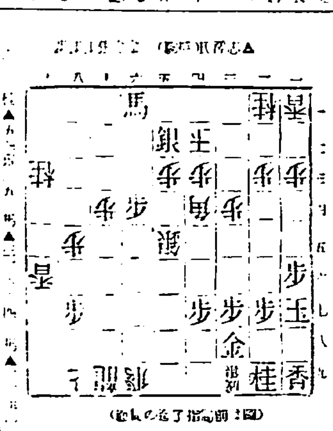
◇國語常用の赤ン坊がヒゲ面の大人になつてゐる今日未だこんな事で騷ぎを演じてゐる當局の熱心さと氣の長さにはホト〳〵感心する、自由の國アメリカでさへ“一つの國語”をモツトーにあの雜多な民族に英語常用を強要してゐるではないか[illegible]

記した通 [illegible]

名家敗退將棋 （八八）

（小泉氏一回勝二八目）

▲八段　小泉兼吉
△四段　志澤春吉



臺俚日謠

△秋の[illegible]七つの色に咲いて七つに染まる[illegible]

臺日案內

書籍　古本專門 買入 次高 臺北市京町一丁目 電一九二六 店　●臺灣巡査兵士試驗問題及答案集 六年版定價一圓五十錢郵税八錢 臺北榮町振替臺灣二番 新高堂書店

藥種商　月やく 世界に誇る安全流下藥（夜飲んで朝效く） 臺北川端町 [illegible]

樂器　山葉オルガン 月賦販賣 臺北市新起町 日本樂器會社

寫眞　寫眞機の御買入の時は 先づ榮町角の西尾商店へ　カメラ交換賣買歡迎 臺北市榮町 フタバ寫眞機部　寫眞材料は一番新らしい（ミクニ）へ 臺北市榮町三丁目 電話六六二一番

ラヂオ器械　ラヂオ直賣製作改造修理 日の丸電氣 臺北明石町 電一六二〇　ラヂオの御用は中川へ 超遠距離用六球式受信機 分離完全絶對責任付　大特價五十八圓より各種 臺北市本町 電二四二六

菓子商　甘栗と栗まんぢう 水月堂 電八七三番　甘栗 直輸入卸賣元 光商店 臺北市西門市場前 電三〇〇二

自動車　新開業 九七自動車 建成町一 電九七番

高等理髮　今月の御調髮は 馬場理髮館で 臺北本町二 電三九五八 第二京町一

下宿屋　高等下宿 便利第一場所にあり 確實勉強いたします 臺北本町三 電三〇二五 太陽館支店

旅館　保養は家族的療養は貸間 打せ湯あり 北投電六七番 上乃湯

食料品　リーセージ・ハム 製造販賣 電話一四九六番 臺灣製肉研究所

洋服　冬服の御調製は 技術本位勉強の店 新協發 臺北京町二 電二一一五番

世帯道具　萬年漆器 特約店 臺北市府前町二 大倉分店 電一八三六番

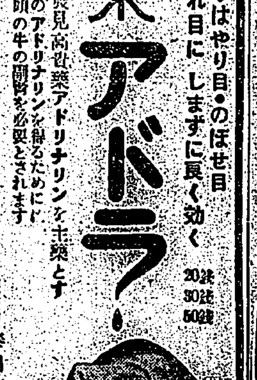
料理屋　一週年記念に福引券 [illegible]

雜件　和田はメガネ專門 電話四一五〇　大型ミシン [illegible]　スキー毛糸 [illegible]　ペンチレータ [illegible]　時計 [illegible] 五十錢　ガクブチと洋畫材料は 京町 秋田額縁店 電二一三六　めいせん店 [illegible]　各種 佐藤時計店 榮町一丁目 電三九七〇番　煙筒 三徳 [illegible]　流質 洋服と古着 新起町二ノ[illegible]

筆生 [illegible]

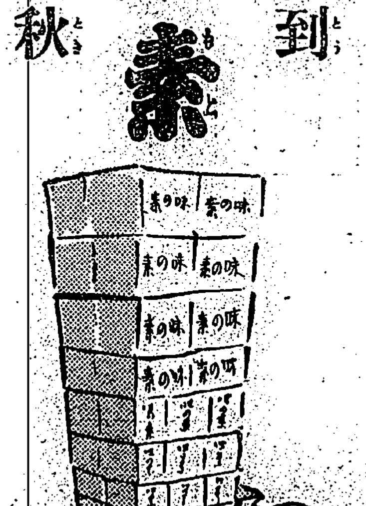
尺八 [illegible]

仁丹香錠



獨特の葡萄酢を配す
イカリソース
原料は野菜と果實

國藥アドラ
はれ目・はやり目・のぼせ目・ただれ目に しますに良く効く
高峰博士發見 高單位アドレナリンを主藥とす
[illegible]



注文殺到
味の素
活躍の秋

●頭痛にノーシン！

美髮に輝く
ライオンポマード

濕布に
エキホス
EXIHOS
肺炎・肋膜・胸痛・神經痛
液狀濕布の如き屢々交換する要なく從つて病者の安靜を害せず又看護者の手數を省く
發賣元 武田長兵衞商店 鹽野義商店

漢文臺灣日日新報

松岡代表與俄外長等 會議日俄關係全局
非公式極率直交換意見

[illegible]務人民委員長李特維諾夫氏。[illegible]與公式權限。一以個人[illegible]日會談。主在俄滿關係。[illegible]俄間。此事交涉之時。四[illegible]翠氏云。

松岡代表討議外長 高唱東洋世界平和

[illegible]

金澤大隊 兵舍全燒

[illegible]

救助遭難船員 高雄丸出動 載食糧品

[illegible]

道路開鑿 交付補助金

[illegible]

浦子信總代 中選者

[illegible]

陳金熊。陳輝南。魏連福。陳金獅。李王祿。顏江河。▲番子寮。陳牛。陳定。陳明。許司。吳六守。陳海。▲名間上保。吳坤。吳丕。吳新能。吳金水。陳樹生。邱意。▲名間下保。許賀。吳義。吳東漢。吳瑞慶。吳光謀。吳貫世。吳木爾。▲濁水。陳宗。吳逵事。吳文致。吳樑。吳善纖。陳廷文。吳普洪。▲炭寮。蔡祥。吳樹。紀粗。蔡川。蔡光淵。陳大目。▲隘寮。吳木。吳流淵。▲田寮。廖火速。鄒尙。

設臺灣材總會 聯合會

[illegible]設立臺灣材組合聯合會。已於去十月十三日許可。因是及臺灣材地方組合。內地之臺灣材辦理指定商間。可得完全統一。益努力開拓臺灣材之販路云。臺灣材辦理指定材木商。呈向總督府營林所。申請會事務所辦明之也。

中外要電

明年改陸軍徵募區

東京消息。從來兵役徵募區。全國分各郡市區域。其間人員地域。有種種差異。而選兵上。有不便不平。陸軍省。去四日。因以省令。改訂徵募區。及檢查區。爲四百三十一區。比之從時。二百四十六區增加不少。決定自明年度照新區域。開辦徵兵事務云。

內地人口生死均減

據內閣統計局發表。本年一月至三月。內地出生。七十萬六千二百七十五名。比之前年該期。減少九千六百五十四名。死亡三十一萬六百二十名。比前減少三萬八千三百八十九名。對除自然增加三十九萬五千六百四十七名。比前增加二萬八千七百三十五名云。

段閻馮運動反蔣張

上海消息。據本埠所接確報。既張家口馮玉祥。最近赴山西川邊村。會閻錫山。事實昭然。日下華北洋軍閥政客。孫科。胡漢民。及第三黨國家主義派代表。亦多入該地。謀反蔣張運動。投祺瑞老。與閻馮兩氏。同盟已成。聞馮氏在泰山之時。及下山後。遂使各方面。早已遣得諒解。此舉在驅張學良出華北。北平建獨立政府。以舉國一致。防禦外侮爲標語。對南京政府。計畫積極打倒運動。其中韓復榘。宋哲元。孫傳芳。吳光新。王揖唐諸要人。均舍在內云。

比島議會決案與日

馬尼拉消息。比律賓議會不問日本人。其他輸入商陳情反對。竟如羅斯福總督提案。可決日本其他諸國輸入貨。賦課關稅之際。一照金貨評價之規定。又該總督。提出投賣防止法及輸入稅十割制限法取消案。想亦可決云。

法代表說明軍縮案

壽府消息。去四日午前十一時十五分。續開軍縮會議幹部會。法國代表門克爾陸相。將法國軍縮案大綱說明一時餘。大要如左。一、攻擊武器所關。待國際聯盟管理。不戰條約有效援助。二、各國軍隊。制度畫一。訓練機關畫一。此三原則。只一歐洲。亦宜適用云。

蔣氏因兩廣不應召 擬赴南昌指揮伐共

四日漢口電。蔣介石氏。爲督師討伐共產匪軍。自漢口赴長沙。合於衡山。召集湖南。江西。廣東。廣西四省軍事長官。開軍事會議。然廣東，廣西。皆不之應。不遣代表。蔣氏復返漢口。擬數日中赴南昌。又蔣氏留守中。河南。安徽。湖北三省共匪討伐。直接指揮。擬仿國民政府軍政部長何應欽。來漢代理云。

永樂町會 歲暮賣出 會員外申込期

臺北市永樂町會。日前開役員會。決定歲暮附贈彩籤大賣出。開會員中加入者極多。會員外之加入。限至本月來十日。希望者可徑速向乾元參行內同町會事務所辦明之也。

臺北市臨時協議會 決議廳舍新營促進 並審議追加豫算

臺北市第一次臨時協議會。四日午後一時四十五分。開于樺山小學校講堂。新任之金子。鈴木。翁瑞春三氏亦出席。西澤市尹就議長席。簡單敍禮。略謂本日招集者。爲乘合自動車。經費不足三萬四千圓。及于萬華龍山公園。共同便所新設費六百五十圓。水道材料置場。對電力會社樺山工場土地買收費二萬七千圓等之追加豫算。欲煩審議也。次入議事前。議長介紹新議員三氏。及報告缺席議員參與員等。繼對議事錄署名者。指名谷山愛太郎。楊演龍兩氏。由是入議事。諸第九號昭和七年度臺北市歲出歲入追加豫算件。市歲出入一括附議。坂田參與詳細說明。安田勝次郎氏。簡單質問。坂田參與答之。以外無何等質問者。略第一三讀會。滿場一致。原案可決。諸第十號昭和七年度臺北市特別會計水道費歲出入追加豫算件。參與武部水道課長說明。此亦無何等質問。省略第二第三讀會。原案可決。斯時安田氏提出議事日程變更之緊急動議。議長諸問一同。因無異議。緊急動議成立。

市衙敷地現位置 建築費八十萬圓 要考慮財源之捻出

安田氏起述多年懸案之公會堂。正欲著手建築。吾等市民。不勝同慶。顧臺北市。逐年有擴大情勢。而樹立豫算六千萬圓之大都市計畫。殊爲可喜。然臺北市廳舍。借家于樺山小學校之一部。如此島都。誠爲可恥。市當局固有意與公會堂。同時建築。而迄今未見具體案。然市廳舍敷地。須自今考慮也。市當局似有計畫。請對吾等表示。川添參與起述公會堂。因承諸位援助。近且附基礎工事入札。而對市廳舍建築之熱意。深表感謝意。第由島都體面上而言。如此于貧弱建物辦理。殊不感心。且于事務之能率上。亦多遺憾。務欲從速著手建築。經費擬八十萬圓。現正考慮財源。市廳舍敷地。以現地爲最宜。蓋將來爲市之中心地。以交通點而言。亦爲最適地。廳舍要敷地三千坪。而樺山小校狹隘。學校亦迷惑。故對樺山小校與水道材料置場間道路廢路。將小學校延長至水道材料置場。又電力尚存五千五百坪土地。有一括購買之好意。故將來若財政計畫成立。擬將所剩土地。亦併買收。安田氏言當局之苦心。甚爲感謝。現在所在地爲最宜。市廳舍決定于此處如何。川添參與答以大概不妨。大澤貞吉氏問若有敷地五千五百坪。將來爲臺北市買收。請爲考慮如何。如買收法有計及。欲問其詳。吉田參與答以此次買收土地二千七百坪（一坪三十圓）。大體已協定。所剩五千坪。亦求爲一括買上。若全買上。則每坪可比三十圓尤廉。亦未可知。然須立由財政計畫。假令每坪三十圓。則要十五萬圓。其財源雖有研究。唯未進于發表期也。鈴木重嶽氏以土地奉告一[illegible]。市廳舍完否如何。直接于市民利害得失殊巨。木氏朗讀決議案如左。員之贊否。滿場贊成。鈴[illegible]之如何。將諸問協議會[illegible]。

市當局務爲從速促進廳舍新營所關。望爲善處。議長諸問可否。爲決議案。滿場一致可決。次選常置員。常置員補充。投票結果如左。▲常置員安田勝次郎。近藤滿夫。大澤貞吉。陳其春。張清港。▲同補充鈴木重嶽。星加彥太郎。陳振能。金子先太郎。張尙。

次西澤議長敍禮。安田議員答詞。三時半閉會。

共產軍侵入福建攻略建陽 近與省防軍一大衝突
蔣氏命總指揮討伐居民續避福州

四日福州電。[illegible]共產匪軍。三日攻略建陽。更欲東進。共產匪軍此後。直返巢穴。因江西省方面。爲官兵討伐。抵敵不住。根據。建陽占後。不出一箇月。勢於建寧泰寧。與福建省主席第十九路軍總指揮蔣光鼐[illegible]果否奉命。出軍事行動。殊爲疑問。延平方面。避[illegible]

元關廟小校長獸行 在臺南法院第一回公判
同人恬不知恥一味否認 檢察官求懲役五年

本年三月下旬。臺南州新豐郡下發生關廟小學校長金光幸一。年三十七。强姦女生案。其後雖證據歷然。而該校長則堅不肯承。案遂付諸臺南地方法院豫審中。月前終結。去四朝十時半。在同院合議部。開第一號法廷。由古賀裁判長主審。小山內田口兩判官陪席。鈴木書記立會。坂元秋官干與之下。行第一回公判。被告原籍大分縣宇佐郡人。事敘本年二月二十六日。率其所教兩女生。一爲該地公學校某訓導養女春代。年十二。一該地某遞夫之女安子。[illegible]疑提出法寺。是夜金光。見兩女嬌少可愛。獸慾衝動。對年稍長之安子。出猥褻手段。尙不甘心。越夜託故外出。歸時已在二十八日午前零時餘。年小之春子。方在酣眠。因腿部露現。遂競就而污之。風狂雨驟。落紅沾席。金光見已得手。嚇令女不可外洩。第女自遭奸污。精神大耗。試歸。舉動反常。形色大異。父母疑之。窮追究竟。[illegible]

訊問。終不肯承。州教育當局。則先將其休職。迨諸臺南檢察局。經坂元秋官豫審。決爲有罪。付之豫審。再由岡本判官審理。是日公判。先由坂元檢察官報告豫審終結決定書求審理。古賀裁判長。乃起詢其犯罪事實。豫審決定書既竟。詢被告以有無錯誤。渠恬不知恥。但微笑完全否認。再由裁判長。示以證據。因彼大逞舌辯。始終欲巧脫法網。比訊其初對安子之猥褻行爲。以有關風紀。乃由裁判長。令傍聽者退出。僅留特別關係者三名。雖進行審訊。渠終奸猾。不肯承錯。而和田律師。爲之辯論。主持無罪。坂元檢察官。主張有罪。求刑懲役五年。是日結審。定來十一日。是日傍聽者報界而外。極形擁擠云。

紅毛港漁組獎金 充視察旅費

高雄州水產會。本年度獎勵事業。對鳳山郡紅毛港漁業組合。交付獎勵金百四十三圓。同組合擬將前記獎勵金。充爲組合長外六名。往島內各漁業組合。及他各地。視察經營方法。及擴張販路旅費云。

双溪競走 青團獲優勝旗

基隆郡雙溪同風會主催之金雙溪對抗競走會。去三日。午前十時開始。其競走線路。自雙溪驛。至同公學校間道路。往復千五百米突。參加團體。警察。鐵道。作業團。市場（二團）商業。學校。青年數。青年團。大平壯丁。雙溪壯丁。信川組合。同窓會。柑脚保甲等。計有十四組。繼走競爭。結局優勝旗。被青年團所獲云。

家庭不和自殺

嘉義郡水上庄下塗溝人。呂皮之妻呂陳氏銀。年五十一。去三日午後三時在自宅房中。飲下鼠藥自殺。死因聞爲家庭不和厭世。

臺中一中及傷案 書類送檢察局
吉川校長將負任辭職

既報臺中第一中學校。生徒及傷事件。臺中署。自事件發生後。召喚關係生徒三十餘名。取調眞相。去五日一件書類。送交地方法院。而執小刀傷人之大竹。起訴與否。宜俟檢察局。意見決定後。不能判明。該局決定意見後。假同時出爲處分之。一面惹起該事件之學校當局。亦要負責。故吉川同校長不久將負責辭職云。

要塞地帶 濫行開墾

基隆要塞地帶第三區基隆郡七堵庄瑪鍊石四十番地山林地帶。二千坪以上。被人開墾耕作。此次爲巡廻中基隆憲兵分隊玉寄伍長發見。查究結果。知爲同地農夫周鳥秋。年六十。明知爲要塞地帶。却無許可。自昭和四年二月開墾。立速捕周。以要塞地帶取締法違反。受取調中。

嘉郡豚疫注射

嘉義郡畜產組合。爲豫防豚疫。定左記日程。對兩庄管內。施行豫防注射。▲十一月七日起三日間。民雄庄管內。▲同十日起三日間等云。

市公會堂 基礎工事入札

臺北市公會堂建設地榮町前廳衙移轉作業。大體進步。市役所。來七日。決將公會堂基礎工事。附公入札。豫算額。雖有五萬八千圓。然其中有官給品。故欲附入札者。若入札決定。爲三萬三千圓。舉公會堂地鎭祭。又該工事至完成期間。因雨期關係。按定百五十日間云。

賤買土地 致賣者之母發狂欲自殺

大甲郡外埔庄馬鳴埔人白氏成之長子柯金樹。年二十。自本年春初。常與不良分子遊。揮金如土。奈身無多金。不能如願。意欲將所有之土地六分五厘五毛。價逐三千圓以上賣出。時被邪金陣開知。隨募蔡選陳某。將該地以千百五十圓約買。於八月十二日[illegible]

路。謀欲自殺。幸早被機關手發見。急爲救起。知者莫不代爲同情。時柯之族親。有同庄柯惡氏者。探聞蔡陳郭三人不法。即代爲提出告訴狀。於大甲分室。當局接狀。急將三惡漢捕入留置。結局如何。尙未可知云。

無水寮豚疫 警戒不日解除

鳳山郡下無水寮。自數日前。發生豚疫。當局聞報。立施以豫防注射。及通知禁止賣買出入。目下漸見終熄。不日可得解除云。

爭議中臺職工 參拜神社 靜肅別不示威

[illegible]整辨出發。由木社側。出大和町。入三線道路至臺北驛前。出州廳前。經宮前町於二時半。參拜臺灣神社。四時半就歸途。五時抵大石處。六時散會。是日因受南署忠告。別不出示威運動云。

燒失住家一棟

高雄州旗山郡內門庄蔡章宅。去三日午後十一時三十分頃發火。燒失住家一棟後鎭火。原因爲出於炊事場之不愼云。

毆人左耳重傷

嘉義市末廣町煉瓦會社苦力同町二丁目四萬査某。年四十。及同所張金涼。年四十二。去三日午後二時半。在工場。因細故口論。查某暗持木棒。毆擊金涼。金涼左耳重傷。入回生醫院。治療要二週間。查某。被警察署拘去取調中云。

嘉義酒煙草 年末大賣 景品萬五圓

嘉義專賣支局。酒煙草賣捌人組合。嘉義支部。及小賣人組合。擬自十二月十日。至來年一月末日。主催年末年始酒煙草景品添付大賣出。每購買五十錢。贈景品抽籤券一枚。二月三日。在嘉義公會堂抽籤。同月五日報紙發表。抽籤券發行數一百七十萬枚。景品總額一萬四千九百七十五圓。當選總額九千七百十六本。特等一千圓二本。一等一百圓一十五本。二等十圓三百四十本。三等三圓八百五十本。四等一圓一千五百五十本。五等五十錢五千九百五十本。定近日中。召集管內小賣人組合聯合會役員會。開催總會。附議一切云。

自動車組合 定時總會

臺北州自動車營業組合。于來八日午後二時。假大稻埕江山樓。開第十一回定期組合。次于總會後。午後四時。招待關係官民開懇親會。

瑞芳

青團觀祭

臺北府後會青年團。團員一行三十七名。由吉川省三氏引率。去三日午前九時四十三分列車抵瑞。全員步行。參登金瓜石急坂。赴該地神社參拜鍊場。及探鑛實況。海濱瑞芳發四時五十五分列車歸去。

落成誌盛

瑞芳庄瑞芳一坑敬福宮建築工事。由同地實業家李建興君。及張阿呆君。極力斡旋。日前全[illegible]

告某派出所巡查。買庄中人家土地。殘價格相高。人且議論[illegible]

北港

體育盛況

既報北港男女兩公學校。聯合主催本年體育會。去三日午前八時半。由阿部郡守及多數來賓[illegible]

投爲丹山地方。開山某虎尾郡人。發見甚嫉識語。有邪關耶。若係非實。須文詞與妙。乃爲眞物。（欲知者）時忠女。[illegible]

竹山

國語決定

來十二日。臺中州主開之國語演習會。竹山郡出演六名。又同引率者。爲街庄兩八名。▲學校兒童。竹山公學校六年生。林英哲。年十三。同庄氏猪股庶務課長。▲公學校卒業生指導講習員。竹山公學校。湖氏陽。年二十。同林氏嫁。年十六。▲青年團員。林鎭川。年十六。竹山女子青年團。陳氏秀月。年十六。▲國語普及會員。後埔子國語普及會。黃依難。年十九。鹿子頭陳氏蕊子。年十三。

農事講演

由竹山農會主催之農事講演。去四日。午前九時。至下午三時。開於竹山郡會議室。講演者。及題目如左。一、就于南洋方面之果樹栽培。二水。增澤深治氏。二、內地視察談（農產物斡旋事業）員林郡勸業主任。高橋直志氏

發會二則

竹山郡體育會。月六日。在竹山小學校。舉發會式。午前中有野球。午後有庭球等之比賽。又教育實際化研究會。則于來十二。十三兩日間。開于坪子頂公學校。召集學校職員全部就實地研究。研究發表。兒童調査。及報告等討議。

東石

保甲會議

瑞芳監視區下瑞芳警察官吏派出所保甲定期會議。去四日午前九時起。開於該所。是日由警督官指示事項如下。一、道路取締。二、預防傳染病。三、非戶埋沒及使用許可。四、衞生取締。五、國旗購入及祭祀日揭揚。勵行。六、戶稅納期及督勵方法。七、役場來年無償配布。八、各戶各札揭掛。九、來泊他行取締等。會至正午解散。

知事巡視

今川臺南州知事。爲視察海岸地方水產狀況。去四日午前十時。乘自動車。赴口湖庄視察。後東石郡川發。

歡迎飛行

既定屏東飛行第八聯隊。五日起十日間。在東石郡東石庄下飛行場候補。演習飛行。井子街官紳人士。爲表歡迎之意。已備金品購買物品寄附。

米作見學

東石郡所有在當郡下蒜竹庄牛挑港經營第二期作蓬萊種原種田。現成熟八分之期成績良好。是爲當郡下蓬萊之種。發

郡守巡視

湖倉竹山郡守。今回定期巡視日程如左。五日。赴頂林。回日歸廳。七日赴社寮。同一四日。赴東埔蚋。同一五日。赴鹿谷。小半天。宿鹿谷。一六日。赴大水堀。坪子頂。宿坪子頂。一七日。赴鹿子頭。同日歸廳。二一日。赴水坑。二三日。赴過溪。同日[illegible]歸廳。

致勸研究

東石郡此次。欲圖郡下公學校農業教育向上。月六日午前九時在東石郡役所樓上。開教育及勸業研究會。參會者爲各公學校農業主任。及街庄各技術員云。

誌運動會

朴子街朴子各學校聯合。去三日午前九時在朴子公學校々庭。開聯合體育會。競技四十餘回。各回由林校長授與賞品。至正十二時閉會。是日來賓齊藤東石郡守等。數百人。頗極盛。

聯合體育

朴子街鴨母寮分教場。去三日午前九時。在該校庭。開兒童及壯丁團聯合體育運動會。觀覽者數百人。

颱風再見

九月十一日來襲。越日各國家人作見。惡災交集。十一人中。以大路鄉八人爲最多。花蓮港二人。宜安鄉一人爲最少。本島此次颱風。較去年頗稍減然風力大很時。海上浪波飛近海鄉村。各植物損害不少。而港務大進。自二十四日夕刻。至二十七早發。風力乃稍殺。此三日間木港汽發動機船。及在高雄港汽船。皆不能交通。中屯港尾兩橋亦沒危。行人進退兩難。至兌乃知白沙屯兩橋。非急建築不可。希當局急爲架設。

彭湖

神社祭典

十月二十八日午前九時。本廳神社秋季祭典。盛大舉行。本間供進使。及神官等臨場。海軍陸軍司令官。文武有勳位。高等判任。街庄長。陸海軍團。公小學校團在鄉軍人分會。赤十字社員。氏子民間團體等參列。如例降靈降神。獻饌。祝祠。奉幣。以次玉串參拜。各告饌。皆盛順進行。大祭頗呈盛典云。

水產總會

去二十六七兩日。彭湖水產總代會。本間會長開臨時水產總代會。本間會長爲主催者。三浦副會長。淺生庶務課長。三山村主事。評議員陳梅雄。上塩柳作氏。資助高烈兩拔手等。一同臨席。外許議員三氏。以發動機船不得交通缺席。是日議決五件。一役員選任並解任。二基金支出承認。三漁船貸出區分。四系網水產會議員並豫備選任等件迪日總代會選副長及系網水產會議員。預備議員等。以淺生市四郎。原不雄。鐘昂。佐藤乾。許良諸氏當選云。

遭難回籍

[illegible]

會事

▲臺北市朱厝崙公學校同窓會訂六日。在同校開會。▲新竹郡紅毛庄區總代會。去三日午後一時。開於新庄子庄役場。當日徐庄長。首謂納稅勵行與報明秋季操演事之需在湖口日期。後附議陷務軍隊方法。得兩場議決離會。待軍隊行軍。至山時時。備購慰問品攜贈。議至三時半。閉宴頗親散會。▲新竹郡豆子埔發所建築委員去四日午後一時。由田邊巡查名集。在保甲事務所。鳩資所建築工金之寄附募集。併自紅毛驛前鐵道路之交通道路工事兩件。開磋商會。席上爲關于解散新社欲戲之處置。大抱不平。隨即欲辭退委員者有之。議論紛々終無所決。中途散會。▲高雄州下學校兒童美術展。前豫定開於十一月中旬。然於三十一日州下。即市郡學事務磋商會席上。決定來十九日起三日間。開於青年會館。

人事

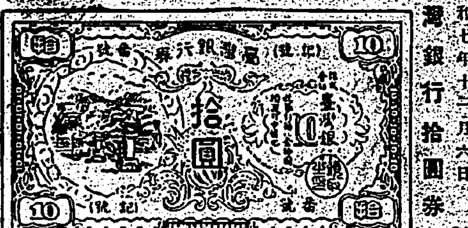
▲王少濤。路香林兩氏。屬自花蓮港。▲林柏壽氏爲其令堂王太夫人之脊典返禮。以金千圓。寄附於臺北市役所。爲社會事業助成基金。▲鳳山街人李元平氏。因爲其亡父李汝霖氏追悼。去六日以金百圓。寄贈鳳山街社會事業費。▲基隆市。石炭商。高文秀氏次女。基隆高女四年生。去二日以秋心症死亡。至三日出殯。▲瑞芳庄金瓜石呂阿火氏之令堂林氏吉。去二日逝去。年四十六。昨五日正午。在自宅舉行葬式。▲北港街扶朝家爲蘆慈善家蘇石頭氏之次男與臺榮君與嘉義市王子婦氏令嬡淑媛女士締婚訂月八日迎娶。▲斗六街會計役張朝江氏。在職凡十二年。此回因年近耳順欲退職養靜。官廳及街民。勸留不得。乃許以勇退。月三日發令其後任。自張氏提出辭表以來。街當局對于管內人材。詮衡結果。選擇斗六街管內菜公庄之黃有實君亦同日發令。同君爲人朴實。曾執教鞭數年。又爲桐庄會計役鍾大佑氏。者番亦勇退。其後任爲同庄管內樹子脚人林振芳君。係師範出身云。▲岡山郡岡山庄。去三日明治節日。有助役會計役。其他職員十餘名。自午前八時半。乘自動車赴臺南市。觀察臺南新報社。放送局並其他名勝所。薄暮始歸。▲東勢郡大茅埔警察官吏派出所勤務巡查王家泉氏。轉調土牛派出所。去三日整裝赴任。

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
發行兼編輯人 河村徹 印刷人 前野 鶴
發行所 臺北市榮町
臺灣日日新報社
廣告料 (普通一行一回 八十錢 / 特別一行一回 一圓二十錢 / 記事中一行一回 一圓五十錢)

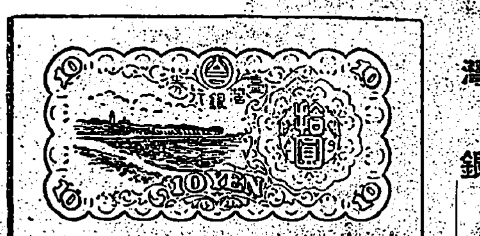
◎十一月六日(日曜)ヨリ十五日迄……十日間
末廣町店鋪大藏ざらへ
移轉準備
▼……全商品現金二割引……▲
Ⓗ 臺南市大宮町 林方一商店

公告
昭和七年十一月二十一日ヨリ左記見本略圖銀行券ヲ發行シ従來ノ銀行券ト共ニ之ヲ併用致候
昭和七年十一月六日
株式會社 臺灣銀行

臺灣銀行拾圓券
表面

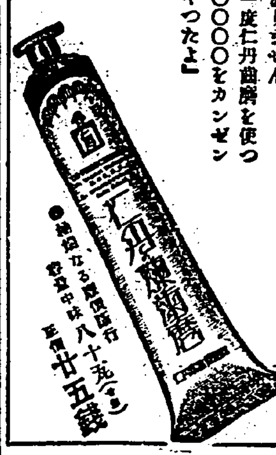


裏面



寸法 縦七六ミリメートル 横一四二ミリメートル
用紙 透入 八稜線及紫在「拾圓」ノ文字凹凸模様
表面 地紋 文字及上模様 黒、黄色、明緑色、暗紫色 印刷 記番號 黒赤色
裏面 地紋 文字及上模様 藍色 明黄色

新流行語
カンゼン
漢語の敢然である、大した意味はありません
『僕は一度仁丹歯磨を使つてから〇〇〇〇をカンゼンよしちやつたよ』



●純良なる最優良品
容量中味八十瓦(グラム) 定價廿五錢

バタコのみの
スモカ歯磨
スモカは主として喫煙家の歯磨です 故にスモカを使へば歯の黒いヤニがちき取れますそして喫煙家ならずとも誰もの歯を純な白さに輝かせます スモカは過度の喫煙から來る口中の荒れ!臭ひ!食慾の不進!それを防いで口腔を常に正しい状態に置きますスモカの粉末には適度の潤ひを與へてあります それは無駄な散亂を防ぐためです 一人一箇の使用量は約一ヶ月強それ以上の消費は不經濟です!
定價十五錢 煙草小賣店にあり
193

母乳に最も近い 標準粉乳
森永ドライミルク

赤ちやんを育てる上に最も大切な離乳の好季節―待望の秋が來ました
森永ドライミルクで最上の効果をお上げ下さい

D―17

●超スピードで頭痛をなほすノーシン●

藤澤の臓器製強力止血劑
トロムボゲンジン
出血
手術の能率增進
耳鼻科手術時約一時間乃至二時間前に服用せしめたる三十例は殆んど無出血にて手術するを得たり
「喀血の原因と治療法」(中外文獻進呈)
内服用錠劑
(一〇錠入 七〇)(二〇錠入 一、二〇)(五〇錠入 二、七〇)(一〇〇錠入 四、八〇)
●他に皮下注射用・内服用液劑及粉末・撒布用粉末あり
T20
株式會社 藤澤友吉商店 大阪道修町

臺灣總督府交通局鐵道部編纂
臺灣鐵道旅行案内
送料共 定價金貳圓五拾錢
臺北市街圖 (番地入)
一枚金五十錢 送料四錢
臺北州管内圖
一枚金壹圓 送料十錢

マルツエキス
便秘性の乳幼兒に
通じが附いて丈夫に育つ
唯一無二の榮養劑
M―8

赤ちやんのあせもに
君が代

專賣特許
資生堂齒磨
クリーム狀が專賣特許
故に少量で清掃・殺菌・快味
經濟のすべてを同時に完全に果します
東京 資生堂 銀座

二十五錢 十錢

星名刺

FBS
ボールベアリング
(カタログ進呈)
國産随一

二ケ年間ボールベアリング規格試驗ニ於テ特優秀位ニ入選ス
大阪市港區北恩加島町三丁目電車通
藤原ベアリング製作所
電話西(43)二六七四番

化粧洗顔用
花王石鹸
ツバメ
(燕の歌詞)
ツバメを求めて

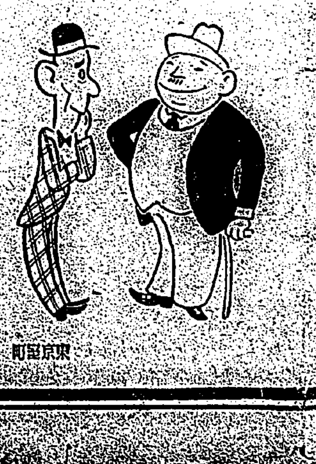
正價一個十錢
總發賣元 花王石鹸本舗長瀬商會
109

BAYER
理想的催眠鎮靜劑
アダリン

AD1079

專賣特許 高速度滋養料
どりこの

美味胃腸薬
登録商標
ゴルフ
藥學博士 高橋三郎先生監製
強力消化藥タカヂアスターゼ主劑
太りたければ秋だ!
貴下の胃腸戰線に異狀なきや
食慾をそゝる秋は健康の收穫季。此秋に乘じて食後數錠のゴルフを服めば胃腸の消化能力を促進し、過飲過食も敢に滯らず、思ふ存分に榮養を攝取することができます……。
ゴルフの常用は、急性慢性を問はず、胃腸病者を救ひ、殊に弱い御兒さんをメキメキと強健に育てます。



定價
東京室町 泰昌製藥株式會社

工事請負入札
一、基隆税關第一號官舍及第三號官舍新築工事
一、宜蘭醫院病棟及附屬便所其他修繕模様替工事
十一月十六日午前十一時競爭入札執行詳細ハ十二月六日府報參照
總督官房會計課

賣拂入札
一、古包子外百九點
十一月十一日午前十一時競爭入札執行、詳細ハ十一月六日府報參照
總督官房會計課

大阪商船基隆出帆
門司神戸行
蓬萊丸 十一月七日正午四時發
扶桑丸 十一月十一日午後四時發
瑞穂丸 十一月十六日午後四時發

近海郵船基隆出帆
門司神戸行
大和丸 十一月(定期檢査ニ付缺航)
吉野丸 十一月十一日午後四時發
朝日丸 十一月十六日午後四時發

●新商號登記公告
●合資會社(變更)
●合資會社誠心社(變更)有限責任社員加藤光子ハ昭和七年拾壹月……
右昭和七年拾壹月四日登記
臺北地方法院

非常時ご公債增發問題
增税と併用にて進むべきだ

一

中央政府の八年度豫算案は四日大藏省の査定を終り各省に内示の上七日の閣議に附することになつたが、右に基く明年度一般會計は其標準豫算に於て既に十五億七千萬圓、之れに七億圓に近い新規要求費（即ち時局匡救費の二億三千萬圓、滿洲事件費の約一億二千萬圓、陸軍省の兵備改善費が八千萬圓、海軍省の國防充實費が約一億四千萬圓、其他各省の分三千萬圓）を加へ總額實に二十二億圓といふ我國財政史始つて以來の尨大な赤字豫算が編成されやうとしてゐる。

而してこの遙かに膨脹したる歳出豫算二十二億圓の財源を何處に求めて收支の均衡を立てるか、それは唯に財政技術の問題であるのみならず、國家財政の基礎並に一般經濟界に重大影響をもたらすものとして極めて注目さるべきものであらう。

二

高橋藏相は「軍備も財政あつての軍備だ」と本來を明らかにきめつけたものの時局の推移、非常の際に[illegible]

十億圓に達すること明らかとなつた、而も減債基金制度は停止されてゐる今日、國家の借金は嵩だるまを轉がしてゆくやうに太る一方だらう、そして若しそれに對策なしとするならば我國債の百億圓到達は目前で利拂に每歲五、六億圓の巨財を空しくせねばならぬ、われわれは徐を斷たれた凧のやうな無際限な公債政策に疑念と不安を抱くものである、もし政策者流の考で後は野となれ山となれ式で目前の苦痛さへ免れれば又何とかならうなどの無責任な財政方針であつては困るのである、吾人の言はんとする所はかかる內外非常時に際しては形よりも精神の緊張が重大である、財政政策に於ても冗費經費の極力節約は元より奢侈税所得稅・相續稅等の新設引上げを敢行し擧國一致の緊張を示ふべきであつて擧くも之らを公債主義に併行さして非常時財源の一端とすべきであると信ずる。

…かその負擔の『後代分散』を良いことにし借金萬能主義の觀念を亂費せねばならぬ、公債といへども增稅と同じである、預金部引受にしろ、日銀の引受にしろ結局通貨膨脹となり物價騰貴となつて形を變へたる增稅に他ならない、言ひ換へれば公債濫用者たる政府がその權能により自ら通貨を創設してそれにより物資を徴收することで國民經濟の更生を壓迫することと必定である、藏相は增稅を時局匡救政策に相反し相殺することになるからと排したが、公債增發も結果に於て右同樣であるのである、吾人は何も強に公債か增稅かの比較を說くものではないが、かかる非常時は、インフレーション政策なり軍事費の膨脹に依て一番多く潤ひを受ける未發資本家若くは金融資本家に還へされるものであるからこれらの所得者が非常時に當り應分の負擔をなすは當然である、又外國に例をとつてもあの個人主義が發達さるるアメリカ、フランス等が財政の更生にいづれも非常大增稅を以てしたこともこの際想起してよいと思ふ。

四

わが國債總額は來年度に於て八…

七日の臨時閣議で愈よ豫算大綱を協議
軍部豫算は陸海兩相が細部に亘り藏相と政治的折衝

【東京五日發電通】明年度豫算に關する大藏省査定案は五日各省に內示されたので政府は愈々七日午前十時より臨時閣議を開き豫算大綱を協議決定することとなつたが最難關たる陸海軍豫算に付ては高橋藏相と陸海軍大臣との間の折衝に依り大局的には諒解を得たるも具體的細部に付ては尙意見一致せず藏相に對し政治的折衝開始の筈、然して政府は右折衝に依り成るべく早く問題解決の運びとなるを希望し七日の閣議にて決せぬ時は八日の定例閣議に持越し出來る限り大演習前に豫算大綱を決定する方針である

海相勇退を決意
進級會議で新陣容を整へ
來月一日に發表

【東京五日發電通】海軍の進級會議二日目の四日午後大體銓衡を終り、五日午前九時半より最高會議を開いて審議し十一時半終了したが、今期の進級會議に際し來年一月停年に達する岡田海相が秘かに勇退を決意し一切の自我を去り公平な立場から適材適所主義に依り新陣容を整へたと云はる、本決定は近く岡田海相より上奏御裁可を仰ぎ十二月一日發表の段取りとなつてゐる（寫眞は岡田海相）

內臺間航空路の新設費は削除さる
大藏省の豫算査定で

【東京五日發電通】內地臺灣間航空路新設費二十四萬五千圓は明年度遞信省新規事業費として要求されてゐたが大藏省の査定で全部削除された

內示された各省別豫算

【東京五日發電通】主計局は四日までの豫算査定に基き五日午前各省會計課長を主計局に召致し左の査定案を內示した
歳出豫算總額二十一億八千萬圓
新規要求總額五十四億圓
新規要求承認額六億二千萬圓
各省別內譯左の如し（單位百萬圓）

	新規要求額	承認額	豫算總額
外務省	三三	七七	三四
內務省	六八	一一〇	二六〇
大藏省	一四〇	一二五	四九〇
陸軍省	三九	二三五	四九〇
海軍省	二八七	三二五	三〇七
司法省	一〇五	一〇〇	四四
文部省	二九	〇・〇四	一四一
農林省	八八	四	一五〇
商工省	一四	三四	一二五
遞信省	二五	五八	二五〇・九
拓務省	一一〇	五五	一〇五

考査部新設の官制改正案
樞府審査委員會で議論沸騰

【東京五日發電通】外務省考査部新設に伴ふ官制改正勅令案第二回樞府審査委員會は五日午前十時開會意見交換したが官制上より見て不備の點あるを指摘し議論沸騰し樞府の態度を決するに至らず七日午後二時より第三回委員會を開くこととし午後零時二十五分散會

五日滿洲問題の討議に入る
松岡氏、カ氏ご約束

【モスクワ四日發電通】四日午前リトヴイノフ外務人民委員長と會見した松岡全權は午後三時四十分カラハン同次長を訪ひ午後五時まで懇談を遂げたが五日午後三時半再會見を約して辭去した、四日の松岡カラハン兩氏の第一次會見でカラハン氏は
ロシアは不可侵主義を採つて來たが自分は日本が何故日露不可侵條約を締結するに躊躇するか人民に說明するに苦んでゐる
と不可侵條約締結を熱望し之に對し松岡代表は
安全保障に關し日本國民を安心せしめ得るに充分な方法さへ發見さるれば問題は自ら解決さるべし
と答へ隔意なき意見交換を遂げた、五日午後の會見は更に滿洲問題の討議に入る事を約した

けふは序幕之から本論
松岡洋右氏談

【モスクワ四日發電通】ソヴエト外務人民委員長並に同副委員長と會見を遂げた松岡洋右氏は左の如く語つた
午前のリトヴイノフ氏との會見は個人的意見の交換にすぎなかつたが諒解一緒には與つて力があつたと思ふ、カラハン氏は余の舊友なので思切つて打撒けて話した、本日は序幕で段々本論に入る筈である

ス氏ごの會見は中止

【モスクワ四日發電通】松岡代表は中央委員會書記長スターリン氏とは會見せぬこととなつた

謝答禮專使重任を果し新京著
七日執政に親しく復命

【五日新京發本社特電】滿洲國承認答禮使の重任を果した謝外交總長は、五日午後八時歸京し、日滿各會代表の盛大なる出迎へを受けたが、我が皇室の御優遇と國民の歡待を感謝しながら欣然として官邸に入つた、七日溥儀執政に親しくその復命をなす筈である、尙ロシアとの承認交渉に關しては口を緘してゐたが、大橋次長とロシア大使間に相當折衝が行はれたものと觀測されてゐる

北平外交團に羅文幹が泣き付く
對聯盟問題に關して

【北平五日發電通】聯盟理事會開會切迫と共に南京政府外交部長羅文幹が司法部長の兼任を辭し專らその衝に當り對聯盟理事會總會は萬遺漏なきを期してゐるが、顧維鈞、顧維鈞、郭泰祺等は既にゼネバに送り政治的立場を爲にするにあり、蔣介石も南京せず、汪兆銘は玉正廷は相談相手とならず、而も羅文幹はこの危機を乘切らんとし北平外交團にすがり有效な助言と援助を得んとて外交團の南下を懇請したものと云はれてゐるが、支那の必死の運動に依り列國の對日行動も亦輕視出來ぬ狀態を誘致すべく、この間に乘じ我がゼネバ全權部と有吉公使の活躍期待されてゐる

南京政府を援助か
駐支英米公使來週南京へ

【北平四日發電通】ジョンソン…

一兩日中に勅題仰出されん

【東京十五日發電通】畏き邊りでは明春一月恒例に依り歌會始の儀を行はせらるることとなり一兩日中に正式に勅題を仰せ出され廣く國民から詠進歌を受けさせらるることとなつた

策動と陰謀の中に政局はどう動く？
この問題は菊花と共に今が見頃、興味は百パーセント

我國の政局がどう動くか、といふことは冬の政治季節を控へた今日このごろ誰しも考へてみることである。しかも現今の我國は非常時の名で呼ばれ、內閣はと言へば所謂政黨政治の常道から脫線に外れて變態現象を呈してゐるのだ。それだけに次の政權移動を繞つては色んな陰謀が企てられてゐることがつぎ〳〵に聽かれ、そこには政治上の正常なる力以外のいろんな力も横行してゐるらしい。さうした中で次の

◇…政權 がどこに落着くかといふことほど混沌として見當を推測し難いものはないが、現在行はれてゐる政權に對する豫想は大體次の通りである
一、政友會の急進分子、國本社國民同盟の中野一派及び軍部の一部と連絡する平沼內閣說
二、民政黨に復歸せんとしてゐる富田幸次郎、民政黨及び醇派の一部の夢みる宇垣內閣說
三、政黨常道論に依る鈴木內閣說
四、床次竹二郎、伊澤多喜男及び民政黨の一部の豐頭する山本達雄內閣說
五、安達謙藏氏及びその一派を中心に內田康哉伯を擁せんとする所謂協力內閣說
六、軍部の急進派の考へる荒木貞夫中將を首班とする所謂軍部內閣說

◇…難色 からした樣な樣々の場合が考へられるのであるが、平沼內閣に對しては元老重臣方面の難色が依然として有力であると言はれてゐる。からいふ政局になつてくると政權がどこをどう通つてどこに向ふのか、とても見當はつかない…

◇…半減 に就しては海軍部內は絶對に納まりつこないと言はれ、部內では一文も削減相成らぬと頑張り、岡田海相が停年を名として勇退を傳へられるのも、この板挾みになつて「これはたまらぬ…」と逃げ出すものだと見られてゐる。次には荒木陸相の增稅案と高橋藏相の增稅不可論の對立である…

ダウリヤまで飛行機で飛ぶ
救出委員の一行

【ハルビン四日發電通】救出委員長小松原大佐は一行十二名は飛行機でマチエフスカヤに向ふことになつてゐたが、同地の着陸地狹きため危險ありスラウツキー領事と交渉の結果ダウリヤとするに決定した、救出委員一行は一兩日遲れて八日頃チチハルを發ちダウリヤに飛びそれより陸路マチエフスカヤに行き交渉開始の豫定、蘇炳文が出て來るかどうか判らぬ

監禁男子の釋放早急に行かぬ
婦女子は近日中に引揚

【ハルビン五日發電通】…

松岡氏の滯露九日まで延期
カ氏ご會談繼續の爲

【モスクワ四日發電通】十四日開かれる國際聯盟理事會が二十一日に延期され、從つてパリに於ける出先外交官との對理事會打合せにも餘裕が出來、それにカラハン外務委員次長との會談繼續の必要あるので松岡代表はロシア滯在を延長し十一月七日革命記念日後モスクワ發に決定、九日までソヴエト內に留まることとなつた

大使交換の交渉進む

【ワルソー四日發電通】目下日本及びポーランド外務當局間に東京及びワルソーの兩國公使館を夫々大使館に昇格せしむべき交渉進行中であるが、駐日大使には現にワシントン大使フイリツポヴイチ氏任命され駐米大使には現ソヴエト大使パテツク氏が榮轉すべしと見らる

軍令部長宮樣將星を御招待

【東京五日發電通】伏見軍令部長宮殿下には小林第一、末次第二艦隊司令長官、野村橫須賀、中村佐世保各鎭守府司令長官以下を五日正午招待された

門司稅關岸壁に橫付け
大連線定期船

【門司五日發本社特電】…

佛軍縮案の大綱を說明
軍縮幹部會で佛代表が

【ゼネバ四日發電通】一般軍縮幹部會は三日に引續き四日午前十一時十五分より開會されたが、四日はフランス代表ポンクール氏のフランス軍縮案に就ての說明を…

獨の總選擧愈よ迫る
各派入亂れて奮戰

【ベルリン四日發電通】ドイツ總選擧は二日後に迫り各派入亂れて奮戰してゐるがパーペン首相はラヂオを通じ全國民の政府支持を懇望し、共產黨は總ゆる力を動員し拒絶に努力すると述べヒトラーの政府誹謗を痛罵し今回の選擧の重要問題は余とブリューニングが提携するや否やでなく國民の生活保障に付き意見一致するや否やである

中和庄新店溪の護岸工事
來年度實施か

臺北州海山郡中和庄方面は每年夏期の出水期に新店溪が氾濫し浸水をみるのみならず耕地を流され其の損害少なからぬものがあるので中和庄民は護岸工事を施してもらふやう先年來臺北州に陳情してゐるが中部知事は其の實情に鑑み明年度に於て豫算の通り幾がつけば是非とも之が實現を計らんと企圖してゐるが五日には西元內務部長と前田土木課長が詳細に亘つて現場の視察をなすところがあつた

徹底的剿匪の作戰を協議
小磯中將その他が

【チチハル四日發電通】小磯中將、多田少將、原殿大佐一行は四日午前十一時飛行機でチチハル著、松木〇〇官舍に入り、省內各地の兵匪討伐の作戰協議に移つたが顧問するに研究線の剿匪を徹底的に行ひ、黑龍江省中部を固めた上札蘭屯方面の反滿反日軍を膺懲することになつた模樣である

釐金徵收所の閉鎖を嚴命
國民政府から

【上海五日發電通】國民政府は最近國民政府の威令行はれず地方各省は公然釐金を回復し列國の猛烈な抗議を受けるに至り、國民政府は狼狽し五日江蘇省內に復活した十六の釐金徵收所閉鎖を嚴命した

…（米）、ウィルデン（佛）、イングラム（英代理）、ガリドン（西班牙）、各國公使は來週南京に行き南京政府に側面的援助を與へんとするもの如くである

山崎領事から最初の公電
殘留邦人危險につき爆彈投下を止めよご

【ハルビン五日發電通】滿洲里に拘禁されてゐる山崎領事は一日附で最初の左の公電を寄せた
マチエフスカヤに引揚げた邦人婦女子百二十名は滿洲經由歸途に付く殘留邦人の生命危險に就き爆彈投下は止められたい、余は身邊異狀なし

日滿航空郵便の開始を慶祝

【チチハル三日發電通】三日より日滿航空郵便連絡開始されるため省長臨時代理、市長金鼎熙兩氏は香坂東京府知事・永田東京市長に對し明治節の佳き日に當り日滿航空連絡の開始されることを慶祝し將來の發展を切望する意味のメッセージを贈ることとなつた

方面委員打合會

臺北市役所では十日午後七時半から市內西門町弘法寺において方面委員の打合會を開催することとなつた、右は來る二十日の社會事業記念日の行事について種々打合をなすもので約八十名の方面委員出席の筈

安武局長は七日蓬萊丸で上京

安武交通局長は交通教育令改正に關して政府の關係當局に說明及び打合せの爲め來る七日出帆の蓬萊丸で上京するが基隆までは汽車によらず自動車で赴く由、尙隨行は中村、小川兩屬である

子爵議員補選
大岡忠綱子當選

【東京五日發電通】故立花大郎子逝去に伴ふ子爵議員補缺選擧開票は五日午前十時より行はれ大岡忠綱子が當選された

驛員總出でビラ配付

去る十月一日から新しく生れた鐵道の代金引換制度、八月一日から實施されてゐる內臺連絡小荷物運賃の改正、小口扱ひ、速達扱ひ等は未だ一般に餘り知れてゐないが利用者が少ないが之等は驛の營利と云ふよりもむしろ利用者に便宜な方法であるから是非御利用願ひたいと云ふ譯で、臺北驛では先日來それ等について懇切な說明を附した宣傳ビラをこしらへて、久木田驛長はじめ驛員總動員で通日その配付に大童である、新らしい取扱ひについて簡單な說明を加ふれば次の如くである

◇代金引換制度 小荷物でも貨物でも鐵道が發送者に代つて代金の取立てをなす便利な方法で「代金引換へにする」と云へばよい、基隆、新竹邊りの取引ならその日のうちに代金が手に入る取扱驛は臺內各主要驛で料金は大變廉い

◇內臺連絡小荷物運賃の改正 八月一日から實施されてゐるが大變廉くなつた、內地行小量荷物に便利

◇小口扱、速達扱 小口扱は貨物列車便による小口の貨物、速達扱は客車便による貨物で驛に通知すれば係員が出向いて萬事やつてくれる、料金も大變廉い

圖書館講習會員本社工場參觀

圖書館講習會員三十名は五日午後三時より本社の新聞工場其の他を見學し、次いで三階の會議室に於て、社會教育其の他に就て懇談し終つて本社樓上に開催中の趣味の展覽會を觀て四時退出した

山のお客ら本社工場見學

…郡を見物した臺中州新高郡の能高郡、郡視學、學校の頭目及び勢力者ら五十餘名は伊藤巡査部長、督府理蕃課の坂本囑託らに引率されて五日午後一時本社に來訪、工場その他を物珍らしさうに見學し歡聲をあげながら引揚げた

ア博士逝く

【スチング五日發電通】伝道師として二十五年間日本にありしウオター・アンドルー博士は本日當地で逝去した享年八十歲

人事

▲藤永海軍大佐 五日來北六日內地へ（二丸館）
▲川村直岡氏（臺南州內務部長）五日出府（日の丸館）

シナチク

▲軍の清水參謀長、五日の本紙に出てゐる「勞働者の理想鄉黑澤工場」を見て曰く「あの工場はわたしも行つて見て能く知つてゐるが勞働者と資本家の理想的な共同經營に成る實に立派な仕組みのものである▲工場は瀧田區にあり、店は銀座に堂々たる立派な建物として立ち實に優秀なる成績を擧げてゐる、この經營法の特色は會社が全從業員を一大家族としてゐることで工場には大食堂や大浴場があり、又幼稚園をも經營してゐる、それで一定額の利益を舉げるとソレ以上の金は工場の擴張に使ふことになつてゐる、職工にはめいめい家を與へ、家族のある者は獨立した家、ない者は獨身宿舍に入れその子弟は希望次第で全部この工…

◉御挨拶
今度臺北市榮町臺日社前へ御招きに應じまして臺灣方へ御目見得致す事に成りました。蓬萊丸にて遙々渡臺致す事になりましたから、何卒宜しく御引立を御願ひ申します。先は御挨拶まで
元大阪道頓堀赤玉食堂 水月方 玉ノ井 絹江
元大阪道頓堀丸玉食堂 水月方 入江 たか子
元大阪心齋橋オリンピック食堂 水月方 川邊 節子

內科 外科 板谷醫院 醫學博士 板谷 臺北市榮町一ノ九 電二二五三番 入院隨意

大景品附 最上醬油 マルキン
小樽（十六リツトル詰）一丁每に 東京松尾味付のり角罐入壹個
瓶詰（二リツトル詰）一本每に 高級硬質陶器小皿貳枚
各地料品店及醬油商に有り

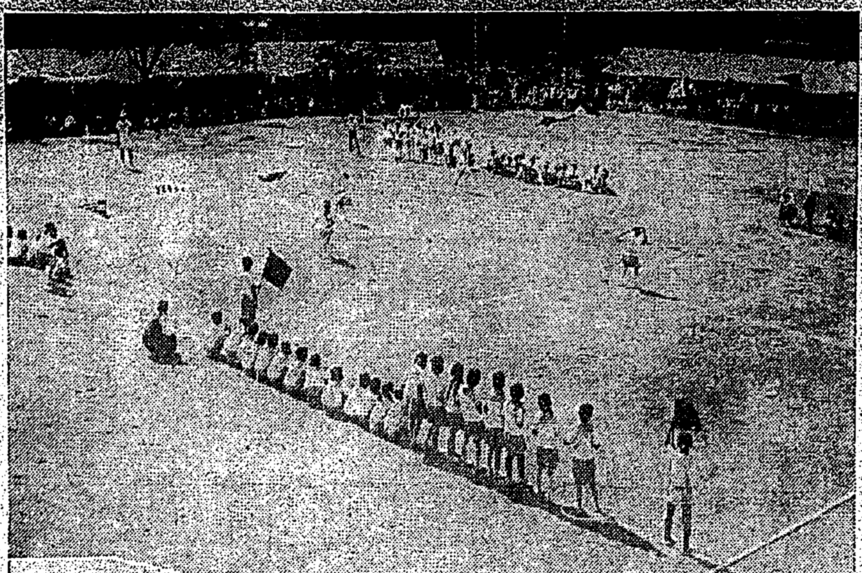
五・一五事件に續く

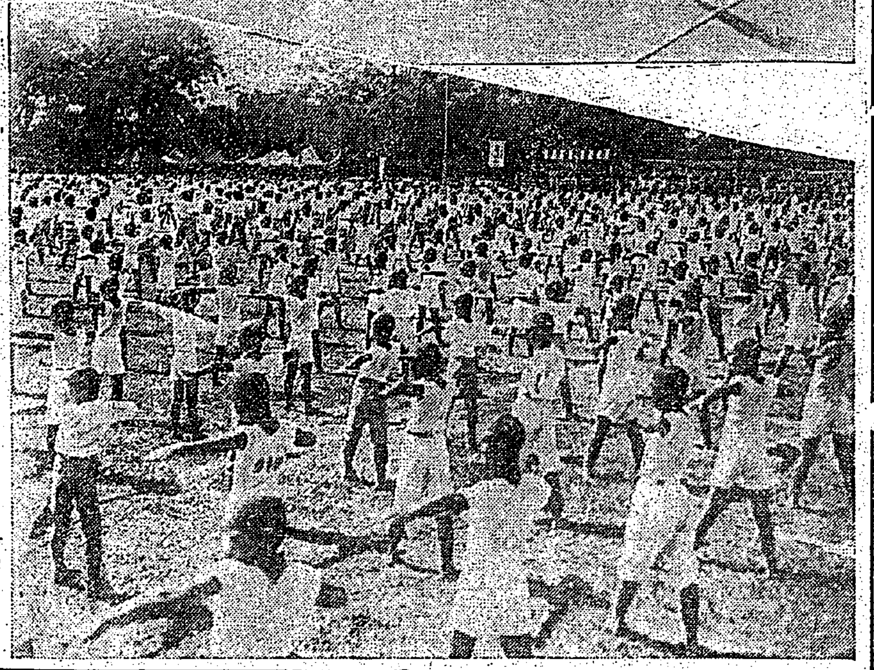
覇權は「いづこに?」

秋深き海港に

けふぞ！短艇競漕

みよ、堂々海を壓する陣容！





臺南法院留置場の

詐欺犯人が脱走

取締巡査の隙に駈出して

非常線に引掛つた

學校荒しの大泥棒

脱走犯人捜査の副産物

臺南署偶然の御手柄

鹽水街路鋪裝

費を寄附

運動會たより

大賑はひの

臺南競馬會

アナを狙つて臺北

基隆からも押寄す

斗六街會計役

葉氏勇退

後任も同時に

豐原體育會の

陸上競技

六日開催

銃器を携へた

怪人徘徊す

嘉義郡警察課で捜査中

壽山ゴルフ場

雜木伐採に着手

本年中に寄附取纏め

村上公運動會

農事實行小組合

十八組合を設立

新竹州産業五ケ年計畫に

中壢郡で基礎調査

菱村事務官視察

福永四段

送別聯珠會

伊藤理蕃課長ら

堂々合歡山へ

道路踏査のために出發

三光會の追悼法要

流行、嘘をつく

斷髪したさに

怪漢に襲はれ髪を

切り取られたと二少女の訴へ

新店公園の

實現遠からじ

關林業部長が實地踏査

驅逐艦の

搜査報告

水利協議會

建議案追加

都市對抗野球に

昭糖團出征

宜蘭代表チームとして

蛔蟲を驅除すると

消化が惡くなる

澎湖の公學生兒の文句

併し斷然成績良好

遭難者らが

續々歸還す

今明日中には全部歸還

遭難者

高雄體協支部

陸上競技

廿三日高雄高女で開催

石橋官長來州

教育功勞者關係學校視察

大賑ひの

喇酒會

納骨堂裏に

老婆の死體

留守の隙に

虎の子を盜まる

害蟲驅除に

青年團員ら

が活動

花蓮港廳の

國語演習會

優勝旗は玉里第二公へ

重砲兵大隊も

秋季演習參加

宜蘭郡の

國語演習會

羅東郡國語演習會

大甲郡の

地理講習

活動寫眞映寫

新竹風塵

今日の番組
JFAK 十一月六日（日）

午前の部

【八・〇〇】全國氣象通報（東京）△今日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表△臺北近郊今朝のお天氣のお知らせ（臺北のみ）△家庭料理獻立△皿マカロニ、タンバル△小皿、野菜サラダ△溫い飲物（ココア茶）

午後の部

【一一・五九】正午の時報△氣象通報（臺北のみ）臺北測候所發表△放送局編輯ニュース
【〇・二〇】晝間娛樂時間レコード演奏△トーキー主題歌一、今晩は愛して頂戴な（パラマウント映畫）イミミ、ロ哀れなアパッシュ（モウリス・シュヴァリエ）二、ロマンテイツクぢやないの（ジャネツト・マクドナルド）二、プレジヤンの船唄（フランス・オツソー映畫）イ、種々で、ロ泣くな心よ（エドアール・ルソー）三、ショーボート（ユニヴアーサル映畫）オルマン・リヴアー（チヤールス・トーマ）
【〇・四五】氣象通報（臺南のみ）臺南測候所發表

夜間の部

【〇・五〇】運動競技（野球）（東京）六大學野球リーグ戰狀況（明治神宮外苑野球場より）早稻田大學對明治大學第二回戰
【五・〇〇】子供の時間（大阪）童話劇「子供の日の日記から」（梶本喜久代作）大阪虹の會
【五・三〇】時事解說（大阪）
【六・〇〇】子供の時間（臺北）JFAK子供新聞（JFAK子供係發表）
【六・三〇】講習（東京）（臺北のみ）「未定」
【六・三〇】講談（臺南のみ）「宗教的信念」黑澤萜城
【七・〇〇】喜劇 家庭劇（大阪）舞臺中繼「未定」出演者、小織桂一郎、山田隆彌、石河薰、曾我
【七・五〇】連續講談（東京）「未定」第二席 一龍齋貞山
【八・三〇】管絃樂 JFAK管絃樂團、指揮一條愼三郎、一ハンガリーの旋律（ケラーベラ作曲）二、ボレロ（西班牙の祭）（エノ作曲）三、插話曲（森の水車）（アイレンベルグ作曲）四、アンクル・リームス（ギルバート作曲）
【八・五五】長唄（レコード演奏）吾妻八景、唄吉住小桃次、三味線稀音家和三郎、上調子稀音家和喜次郎
【九・二〇】時報、氣象通報、臺北測候所發表、臺日ニユース（臺北のみ）放送局編輯ニユース（臺北のみ）臺南新報ニユース（臺南のみ）公示並告知事項、明日のプログラム發表

ながうた 吾妻八景 —臺北— 【午後八時五十分】

唄　吉住小桃次
三味線　稀音家和三郎
上調子　稀音家和喜次郎

實に豊かなる日の本の、橘の袂の初嵐、江戸紫の昼染めや、氷上白き雪の富士、雲の袖なる花の波、目許美し御所櫻、御殿山なす人群の、かをりに醉ひし園の蝶、花のかざしを垣間見に、青簾の小舟、謡ふ小唄の聲高輪に、通か彼方のほととぎす、初音かけたか羽衣の、松は天女の戯れを、三保にたとへて駿河の名ある、臺の餘勢の聲高く、見下す岸の夜守、日を習ひうたる阿蘭陀笠、法のかたへの宮戸川流れ渡りに色々の、花の田の袂草や、御寺をよそに浮れ男は、何地へそれし矢大臣、故日に皆る辻占の、松葉かんざし二筋の道のいしよみ踏み分けて、含む矢立の隅田川、目につく秋の七草に、拍手通はす紙砧、忍ぶ文字摺亂るる䌫の玉章に、便りを聞かん封じ目を、きりの渡に棹さす舟も、いつ越えたやら衣紋坂、見世清掻に引き寄せられて、つい居續けの朝の雪、積り積りて情の深み、戀の關所も忍ぶが岡の、蓮によれる絲竹の、調べゆかしき浮島の、潟なすもとに翻りせば、樂の音共に東叡より、も、風が降らする花紅葉、手に手合せて與賓の寮ひ、弁財天の御影もる、池のほとりの野くも、巡りて見ん八つの名所。

ロ、泣くな心よ
うたはヴアン・ベリーの作るところ、最初の「種々で」はジュルジュ・セラーの手風琴の獨奏「泣くな心よ」がエドアール・ルソーによつて獨唱されてゐる
三、ショー・ボート（ユニヴアーサル映畫）
このトーキーは先年ユニヴアーサルが最も自信を以つて世に出し、大に愛唱されたもの、うたはハムマーシュタインの作詞でケルンの作曲「オル・マン・リヴアー」獨唱はチャールス・トーマ氏、今米國に於てバリトンとして一流にある聲樂家

喜劇（大阪）【午後七時より】

▼「未定」（家庭劇）—舞臺中繼—
小織桂一郎、山田隆彌、石河薰、曾我廼家十吾其他

野球の中繼（東京）【午後零時五十分】

▼東京六大學野球リーグ戰狀況
早稻田對明治—第二回戰—明治神宮外苑野球場より中繼

講演（臺南のみ）【午後六時三十分】

▼宗教的信念　黑澤萜城

連續講談（東京）【午後七時五十分】

▼第二席　一龍齋貞山

臺灣音樂（臺北）【午後八時三十分】

北管　長板波　—臺北靈安社員—

家庭料理獻立（臺北）【午前八時五分】

高良節發表
▼皿　マカロニ・タンバル
マカロニ二十五本、牛肉二〇〇瓦、豚肉一三〇瓦、卵一個、肉

JFAK子供新聞
イソップ童話とニュースいろいろ 【午後六時より】—臺北—
JFAK子供係發表

いつもの通りイソップのお話を一つ、レコードをかけてお話に入りますが、順序はまだきまつてゐません。先づ大岡もどきの迷ひ子の九官鳥の飼ひ主調べ、東京の早稻田署で迷ひ子の九官鳥を保護してゐましたが「それは私の九官鳥です」と二人の飼ひ主が現はれました、それで警察では九官鳥を中にして二人の飼主を呼べて大岡もどきの面白い口頭試驗をして飼主をきめたさうです
それから、海の中にポツと立つてゐる離れ島の燈臺守をしてゐる、寂しさやその他いろいろの職務で遂に神經衰弱になつて、しまひには自殺したといふ可哀想なお話、海の守り、多くの船や人が安全に樂しい航海をする爲めに燈臺守がどんなに辛い苦しいそして寂しい生活をしてゐるかをみなさんに知つて頂きたいと思ひます、次はロンドンで松平大使などのお骨折りで、ロンドンで一番賑やかなボンド・ストリートのアーリントン・ギヤレリーで日本人形の展覽會が開催されることになつたお話、その他オーストラリアで、駱駝か、自動車がだんだん發達した爲めにすつかり値段が下つてしまつたお話などです

晝間娛樂時間（臺北）【午後零時二十分】

▲トーキー主題歌
一、今晩は愛して頂戴な（パラマウント映畫）
今東京で此の秋の一大收穫として高評を博してゐるマムウリアンの監作せるトーキー、出演は人氣物ゼウリス・シュヴアリエとジヤネツト・マクドナルド、此のレコードも此の二人ら獨唱である
イ、ミミ、
ロ、哀れなアパッシ
作詞はハート、作曲はロヂヤースうたはシュヴアリエ
ハ、今晩は愛して頂戴な
ニ、ロマンテイツクぢやないの
この二つはジヤネツト・マクドナルド、作詞作曲は前同樣、伴奏はフインストン指揮のパラマウントスタヂオ・オーケストラ
二、プレジヤンの船唄（フランス・オツソー映畫）
このトーキーは矢張り此の秋のシーズンに歡迎ものを代表して居るもの
人氣者がつたもの、殊に此の主題歌は酒人に最も喜ばれたものである
イ、種々で

▼童話劇 『子供の日の日記から』【午後五時より】
—梶本喜久代作—
（子供のテキスト第十二ページ）
大阪　虹の會

十一月一日
十一月が來ました、今日は何んとなく寒いのでお母さんが羽織を出して着せて下さいました、シヤツのついたまま表へ飛び出して笑はれました
十一月六日
私はみんなと廣場で昨日のつづきの芝居ごっこをしました、けれど……大變な事がおこつて私はお家へも歸らずに一人ぼっちの森へ入つて行きました、そして……私は今日あつた事をみんな日記に書きました、大きくなつてこの日記を見たらきつと、今日のことを思ひ出すだらうと思ひます、私の書いた日記をみなさん聞いて下さい

類のない勞働者の理想鄕黑澤工場（下）
—勞資協調融和の樂園—

▼小皿　野菜サラダ
林檎一箇、胡瓜小半本、馬鈴薯大一箇、人參三糎位、マヨネーズ大匙三杯、鹽少々
豆腐半箇、食パン四半斤、鹽、胡椒少々、トマトケチヤツプ大匙五杯
▼溫かい飲物（ココア茶）一人前
ココア小匙山一杯、片栗粉小匙山一杯、砂糖大匙山一杯、熱湯適量

大浴場には社員の家族は自由に入浴出來る、此等は總ての社員が工場に接續した社宅に起居して居るからさながら一家族の如く一致團結して和氣藹々たる中に共同生活が行はれるのである、社宅は總て百三十戸あり一戸當り四十坪乃至五十坪の敷地に十五坪より大は三十坪の建坪を有し修繕費として毎月僅に一坪當り四十錢を工場に納入することになつて居るが家庭の事情により全然免除されるものも澤山ある。現に元社員の未亡人が二人迄無償で居住して居る、社員は殆ど

四十五圓
の月給が給與される外其の兒童は社內の私設幼稚園小學校で教育を授けられ又工場に隣接せる大農場を自由に耕作しその作物は勝手に處分することが出來る、社宅には樹木が程よく植えられて何れもモダンな住み心地のよささうな家ばかりである、幼稚園と學校は併置され學校の方は尋常科六學年にて各級約二十名程の兒童を校長外六名の職員が指導して居るが社員の中で高等教育を受けた者が特に設置された青年夜學校で

小學卒業
者を指導して居る。校長は如何にも耳ばし気に校內を案內し乍ら
「總ての社員家族兒童が自分の工場である、自分の學校である自分の住宅であると云ふ觀念の下に動作を爲す爲め非常に他所で見られぬ愉悅が滿ち溢れて居るのみならず設備、原動等は自工場で出來上つた優秀品のみで極めて製職員は又總て研究的態度で極めて眞剣で兒童机の位置にしろ黑板架に或は圓陣型に或は平行型に並べ光線の位置、教導者の位置を各様に變へて研究に餘念が無い」
と語つた。參考品室には全社員の共有する標本類、書籍等が保管されてある、校長は笑ひながら

臺北市の
者に示した恰好な標本を記學校の成績は極めて優秀なものも無く成績に非常な不成績の者も無い不思議な程六學級共平均して居ると云ふ、此點世の教育者の羨を惹くべき事實ではないかと記者は惟ふ、小學校卒業生は更に前記補習教育を受けることが出來るが希望者は總て工場に見習ひ社員として入社するの外他は自由である。

幼兒の爲
め或は他の事情の爲め働く事の出來ぬ未亡人も永久に社から援助され社宅內に居住し食事を給與されるで若其の幼兒が成長して他の方面に働く場合と雖も尙其の未亡人は保護を受け得ると云ふのが此處の制度である共濟に記者の云ふ永久の樂園の意があるのである、即ち勞資ことごとくに相反目する昨今此處黑澤工場こそは現制度の變らぬ間は永遠に彼等のユートピアであらう。上述の外職工及び從業員團ら社員に與へられ、福祉とも稱すべき制度設備が用意されてあるが断りした事を

發表する
のを好まぬ場主黑澤氏の謙遜により充分を盡すことが出來ぬのは遺憾であると案內の社員は語る、事務室の並臨に掲げられた大時計は社員の執業レコードを取るやうに記名されたカードが行儀よく並んで居るが遅刻と早退などの事故は皆無でよし缺勤する場合があるとも給料には何等影響しないが爲に日給制にしてあるとは何等までも給制度を廢止して月惡まれた社員達である、勿論此處に云ふ社員は前述の如く上は高級社員より下は一職工に至る總てを稱するのである。雨も無く進む置氣時計は標準時より

五分遲れ
て居ると云ふ「此れは大震災記念です、丁度震災當日此の時計が五分丈け遅れて居た爲めに倒壞した食堂の下に一人の壓死者をも出すことなく濟みました」

……承知の如く中食時その大震災で……したから」と社員は言つてゐる、……記者は……寫眞上は東京銀座通六丁目……下は……

慰問袋領收內譯（二五）

一慰問袋七拾八箇也　玉里落日報次店扱（十月九日扱數分）
內　譯
▲參箇也　新高局山林課出張員殿▲東國屋商店殿、鍜川商店殿、岩田仙吉殿、加藤節子殿、加藤俊子殿、▲登瀬苑大司不二子殿、宮田岩治殿、宮田ヨシ子殿、宮田省一殿、宮田香代子殿、山本ミヤ殿、……

りん病藥　效め速き　リベール

りん病に惱める男女
心配ご無用
服藥翌日の爽快さ
數日後の徹底した喜び

特製リベールは現代治淋中效め最も速き特劑として內地は勿論海外諸國に到る迄絕大の信用を博しつゝあり特製リベールを內服すれば生理的作用により直に膀胱より吸收され膀胱內に入つて强力殺菌性の尿と化し放尿時殺菌作用を行ひつゝ排出する效力を有す。由つて今迄難治なりし患者も服藥翌日より百らの爽快なる氣分に一轉するその藥效の敏速は實に不可思議を覺ゆるものあり。多くの服藥者の實驗者は數日間の服用に由つて事實を知られよ。

本劑の特徵は

一、服藥翌朝尿は黃色に變色し特製リベール臭を放つて排泄す。同時に膿や痛み快感を覺え、數日後には全の苦び頂點に達す。
二、今迄尿道に緊縮しつゝあつた無數の淋菌は此の恐るべき殺菌尿に由つて殺菌作用を行ひ速かに體外に放出してしまふ故に頑ほしき又病毒多き治淋尿道洗滌の必要更になし。
一、特製リベールの藥效を確實に知るには服藥前と服藥後の尿を採り顯微鏡に寄よて淋菌檢查を施されるのが最も早道で服藥後日を追ふて淋菌が減び行く現象を親る事が出來る。
一、婦人のりん病も男子と同樣效め速し。

洗滌の危險

淋病に罹られた人は必ず一度は尿道洗滌をやりたがる。さうしてウンと後悔する。尿道洗滌の恐るべき弊害の實例二三を示せば
一、尿道より分泌する膿を更に尿道の奥へ押込むため淋菌は睾丸を侵し忽ち睾丸炎を起して恐ろしく腫れ上り苦痛と發熱とで身動きもならぬ程の苦痛を感ずる。
二、患者の尿道は痛しくただれてゐるから錐で刺す様に痛む。その上更に藥物を往入して一層の刺戟を與へる。それがため膿の排出が却て以前より烈しくなり、甚だしきに至つては血尿を出す。
三、ゴム管やスポイトを、ただれた尿道へ押入し尿道の血管を突き破り出血せしむる等手術者の過誤つて病菌を水引かす恐れあり。
四、藥物を強く尿道へ往入し淋菌諸共膀胱內部へ押し込み、淋菌性膀胱炎、膀胱カタル等の重病を惹起する事あり。
以上自家尿道洗滌は有害あつて效果の甚弱なるものであるから最も注意を要す。

警告

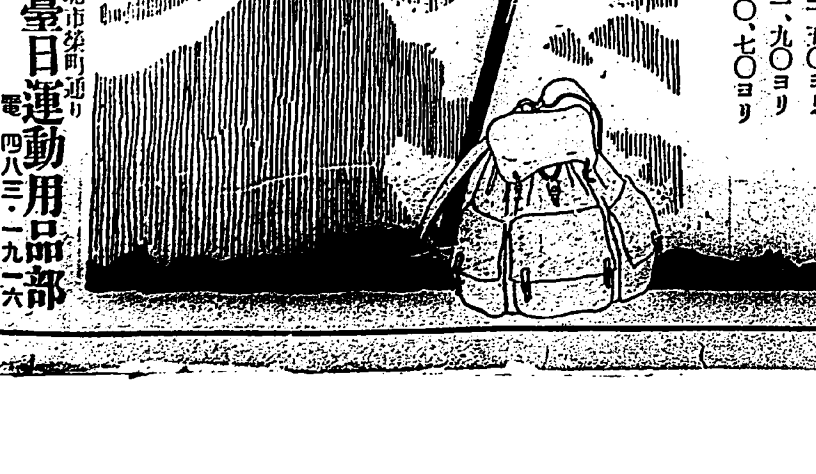
リベールを賣らむとする名に對し儲けの多い類似品を口先上手に押賣らむとする店あり、かゝる店にて求めずはなら的實一品物の節は本舗へ直接申込あれ。

定價　五日分一圓　十三日分五圓
　　　七日分三圓　廿七日分十圓

大阪市東區內久寶寺町
發賣元　竹村製劑所
竹村幸次郎
振替大阪三六〇番

內地海外到る處の藥店に販賣す

臺日の登山袋

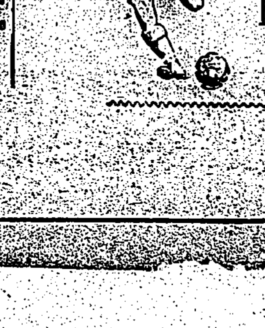


大人用　三、五〇ヨリ
中學生用　一、九〇ヨリ
少年用　〇、七〇ヨリ

臺日のラン靴と
ランシヤツ　ランパンツ

臺日の運動用品
品質と値段に確信を持つ

ダンロップボール	一打	一六、〇〇
タイガーボール	一打	一八、〇〇
風船付練習ボール	一箇	三、〇〇
ゴルフチー	一打	三〇
ゴルフ用半ズボン		六、〇〇〇—九、〇〇〇
ゴルフ用靴下		一、二〇〇—四、五〇〇
ベビーゴルフパター	一本	二、五〇
ベビーゴルフパター	一本	一、八〇
ベビーゴルフパター	少年用	一、七〇
ベビーゴルフボール	一箇	三〇
ベビーゴルフボール	一箇	三五
ベビーゴルフボール	一箇	二〇



臺日の
蹴球用品

臺北市榮町通り
臺日運動用品部
電四八三一・一九一六

臺北物價は依然高騰
指數の跡に見る（財務局調査）

財務局金融課調査による十月中臺北物價指數の平均は一四一・八五で前月に比し二ポイント一四を上げ前年同月に比べては八ポイント三二の高騰に歸る、即ち調査品目中前月に比し下落せるものは白米、玄米、小麥、砂糖、味噌、綿布、鉛の七品、騰貴せるもの麥酒、紅酒、鷄卵、包種茶、洋紙、洋鐵、銅、硝子の八品で其他は保合となつてゐる、即ち臺北物價も爲替安とインフレーション政策の關係で內地と同じく騰勢をつづけてゐるのである、調査品別指數を示せば次の如くである（大正三年七月を一〇〇としたもの▲印騰貴△印低落）

品目	本月	前月	前年同月
白米	△[illegible]	[illegible]	[illegible]
玄米	△[illegible]	[illegible]	[illegible]
清酒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
麥酒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
紅酒	[illegible]	[illegible]	[illegible]
淨庵漬	▲[illegible]	[illegible]	[illegible]
小麥粉	△[illegible]	[illegible]	[illegible]
砂糖	△[illegible]	[illegible]	[illegible]
鰹節	▲[illegible]	[illegible]	[illegible]
味噌	△[illegible]	[illegible]	[illegible]
醬油	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鷄卵	▲[illegible]	[illegible]	[illegible]
落花生油	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鹽	[illegible]	[illegible]	[illegible]
煙草	[illegible]	[illegible]	[illegible]
烏龍茶	[illegible]	[illegible]	[illegible]
包種茶	▲[illegible]	[illegible]	[illegible]
白木綿	[illegible]	[illegible]	[illegible]
綿布	△[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋紙	▲[illegible]	[illegible]	[illegible]
日本紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]
杉板	[illegible]	[illegible]	[illegible]
杉材	[illegible]	[illegible]	[illegible]
洋鐵	▲[illegible]	[illegible]	[illegible]
鉛	△[illegible]	[illegible]	[illegible]
銅	▲[illegible]	[illegible]	[illegible]
煉瓦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
內地瓦	[illegible]	[illegible]	[illegible]
板硝子	▲[illegible]	[illegible]	[illegible]
セメント	[illegible]	[illegible]	[illegible]
疊寸	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石油	[illegible]	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]
木炭	[illegible]	[illegible]	[illegible]
薪	[illegible]	[illegible]	[illegible]
平均	▲[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺北物價平均指數前年對照表

月次	昭和七年	昭和六年
一月	[illegible]	[illegible]
二月	[illegible]	[illegible]
三月	[illegible]	[illegible]
四月	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]
七月	[illegible]	[illegible]
八月	[illegible]	[illegible]
九月	[illegible]	[illegible]
十月	[illegible]	[illegible]
十一月		[illegible]
十二月		[illegible]

新丸糯の本走り
七日の蓬莱丸で移出
御祝儀相場七圓七十錢

新一期丸糯米は去月下旬より中部產の同作糯が漸く出廻り小口の移出を見てゐるに過ぎないが、新竹州下の新丸糯が漸々出始め紅毛振興會加盟商會貨九十三袋、中港林本源加盟商會貨十二袋合計百五袋は六日基隆に出廻り七日出帆蓬莱丸にて神戸に移出される由

出來値 は本走りのことゝて基隆着七圓七十錢で出來神戸沖渡八圓十錢で御祝儀取引が出來た、品質は佳良で申分なき出來榮である、第二番荷も一兩日中に出廻るもの三千袋の四五十錢で買付け七日か次の便船で移出することになつてゐる、期近物の氣配は二十、三日中に出廻るもの八錢七圓五十錢、九日物七圓四十錢十日十一日物七圓三十五錢である內地はトンキン糯輸入杜絕の爲め

一期丸糯の刈行良く殊に留の絡頂期を選んで作柔をなすべく目下のところでは先づ十二月下旬頃からボツ〳〵開始され一月、二月に入つてから一齊に作柔開始をみるものゝ如く例年に比し約一ケ月の遲延となる模樣である

八仙糯 の如きは特に上値で取引されたが、昨今一期糯も品カスレとなつたので二期丸糯が小口乍ら內地に向はれるわけである中港方面は七、八日頃から相當出廻る見込で今の好天氣が一週間も續けば中旬以後の出廻り激増すべく十一月中の移出は六萬乃至八萬袋と云はれてゐるが、收穫期の早いことゝ農家の

換金急 ぎから恐らく十萬袋を下らざるものと消息通は見てゐる、因に內地移出契約高は十二月十日物と年內物の外に新正當て込みの一月物が案外多いので殆ど四十萬袋を越してゐる模樣である

一期蓬莱の移出力多し
結局四百四十萬袋に上らん

四日基隆出帆朝日丸は一期蓬萊小糯掛五〇〇袋、神戸掛三、五〇〇袋門司掛十、〇〇〇袋、計一一、〇〇〇袋、一期丸糯二、一一〇袋、一期蓬萊神戸掛一、九六〇袋、門司掛八〇〇袋、計二、七六〇袋と二期丸糯門司掛二三袋を積取つた、兩蓬萊一期蓬萊の移出累計は次の通りである

一期蓬萊	同丸糯米	[illegible]
一期共榮	[illegible]	
同在來米	[illegible]	

角一期蓬萊の移出餘力は意外に多く四日朝は一萬五千六百餘袋、五日朝は一萬三千二百餘袋、何れも基隆に廻著し基隆在庫四萬二千餘袋と一時より又もや一萬五千袋の增加を示してゐるので結局一期蓬萊の總移出高は四百四十萬袋に上る見込である

製糖開始が遲れる見込
早い所で十二月下旬

本島に於ける新式工場の來期製糖作業は例年ならば十一月から開始されるのを例としてゐたが各社の生蔗刈採と今年は氣候の關係から成熟が遲れてゐる等の關係から各社でも餘り作業開始を急がず、歩

島內生保契約高
—七月末現在—

殖產局商工課調査、本島に於ける生命保險の七月末現在契約高は八萬九千八百八十七件、一億二千九百六十二萬八千五百六十六圓で前月に比し千十七件、百四十萬七千八百七十六圓の增加である、更に前年同月に比すれば八千二十件、千四百三十七萬九千二十八圓の增加を示した、七月末に於ける各社の契約高を示せば左の通りである

社名	件數	金額
帝國	[illegible]	[illegible]
第一	[illegible]	[illegible]
明治	[illegible]	[illegible]
千代田	[illegible]	[illegible]
日本	[illegible]	[illegible]
安田	[illegible]	[illegible]
日清	[illegible]	[illegible]
東洋	[illegible]	[illegible]
太平	[illegible]	[illegible]
共保	[illegible]	[illegible]
日華	[illegible]	[illegible]
三井	[illegible]	[illegible]
富國徵兵	[illegible]	[illegible]
富士	[illegible]	[illegible]
大正	[illegible]	[illegible]
大同	[illegible]	[illegible]
日本徵兵	[illegible]	[illegible]
第一徵兵	[illegible]	[illegible]
日本醫師	[illegible]	[illegible]
東海	[illegible]	[illegible]
住友	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

臺北洋服商組合復活
羅紗の暴騰から

臺北には內地人、本島人を通じ洋服商頗る多く內地人側には元洋服商組合の設けありしも一昨年十一月古川正兵氏が同組合長と南日本洋服研究會の會長とを同時に辭任してから洋服商組合も自然消滅の姿となり今日に至つたが、洋服同業者に組合の設け無きことは之と取引關係ある羅紗商組合に取つても勝手惡く殊に取引上に不安があるのみならず近頃では爲替安に伴ひ羊毛原料の暴騰甚だしく之が爲め羅紗其他の洋服地も著しく騰貴し殊に製織會社は對消輸出の爲め國內註文を引受け得ざる狀態となり之を機會に各問屋筋は取引方法の改善を斷行したので臺灣羅紗商組合では之に刺戟され緊急協議の結果羅紗地の切賣は毎月、卸品に對しては荷渡後什日より向ふ六十日間以內の爲替手形で決濟することに申合せをなし洋服同業者に向つて之を通告すると共に互に提携圓滿なる取引をなすべく特に洋服商組合の復活方を慫慂して來たので洋服商側でも時節柄組合の必要を痛感し新に內容を變へた元良したものを設けることに決し六日午後六時より市內表町府後會事務所に於て臺北洋服商組合の發會式を擧げることになつてゐる

十月末累計
鐵道輸送總收入
前年より五十五萬圓增

本年度鐵道輸送總收入は十月末現在にて一千二十九萬一千九百三十四圓で前年同月迄の精算に比して五十五萬六千四百七十五圓增加である、增加の內譯は客車三萬七千四百六十一圓、貨車五十一萬九千十四圓各增で、貨車增收の主因は、一期米及び七年糖及びそれに伴ふ肥料石炭の輸送增加である

益々好調の鐵道成績
十月中は二十萬圓の增收

十月中に於ける鐵道部の輸送總收入は百四十二萬七千九百五十六圓で前年同期に比して二十萬三千八百三圓の增收である、內譯は客車收入六十二萬二千六百八十一圓貨車收入八十萬五千二百七十五圓で前者は七萬四千四百五十二圓後者は十二萬九千三百五十一圓の共に增收である、前年同月の惡天候に引換へて本年同月の好天候が客車、貨物雙方の輸送を盛んならしめたことが增收の原因の一とみるべきではあるが、數ケ月以來の好調は依然として支持され別表の如く前年同月に比して、赤字は不振の茶と不作の芭蕉實を數へるのみである、主要貨物の運送噸數は左の如し（單位噸△印は減）

	本年十月	對前年同月
米	[illegible]	[illegible]
砂糖	[illegible]	[illegible]
石炭	[illegible]	[illegible]
肥料	[illegible]	[illegible]
木材	[illegible]	[illegible]
甘蔗	[illegible]	[illegible]
茶	[illegible]	△[illegible]
芭蕉實	[illegible]	△[illegible]
煉瓦	[illegible]	[illegible]
洋灰	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]

右の內一般貨物は約三萬三千噸の增加であるが板橋萬華間の鐵道復舊工事に用ゐるバラス輸送の約四萬噸を除けば逆に七千噸の減少となるから一般貨物の不成績は依然

爲替又も崩る
二十弗を再現

【神戸五日發電通】昨日保合つた爲替市況は今朝入電の米日爲替低いて十二仙二分一安の二十一弗十二仙二分一を受け人氣更に惡く寄付對米二十一弗八分一買唱へで商內は見送りの儘で正午は更に軟化し二十一弗割れの二十弗八分七買唱へで何れも昨日に比し二ポイント方安を示せり

三五公司の製糖所擴張
能力三百五十噸となる
當分赤糖、追ては分蜜糖を

臺中州下一林に於ける三五公司經營糖廠製糖所能力八十噸は原料の增加に備ふるため工場內部の大改造を行ひ三百五十噸の壓搾能力に擴張することとなり總督府に對しこれが認可申請中であつたが十月中旬認可された、八年期から作業を開始するもので本期には四月以內外の赤糖を生產する見込みで前期の約二萬擔に比すれば生產倍加する次第であるが追つては新式工場に改むべく目下のところ分蜜設備のない新式工場で分蜜設さへ備ふれば直ちに新式工場となる仕組になつてゐる、尙同社は合資組織であるが改良糖廠としては本島に於ける最大のものである

鐵道代金引換の十月中成績
未だく利用者が少ない……

去る十月一日より實施された鐵道の代金引換へは開業早々のこととて未だ一般に知られず漸く中旬頃に至つて次第に利用され始めたに過ぎず上旬より中旬、中旬を見るに上旬より中旬、中旬より下旬と漸次に好成績に向つてゐる、一日平均收入…百四十五件、金額…一萬…百…十…圓、…內地向ひ…

	件數	金額
上旬	[illegible]	[illegible]
中旬	[illegible]	[illegible]
下旬	[illegible]	[illegible]
小荷物		

百六十四件六千八百十一圓手數料無し內地行きが…件で七十七圓八十錢、手數料四十三錢となつてゐる、やはり內地沿路より島內利用の方が斷然多く、そのうちで小荷物は件數に於て貨物の約九倍となつてゐることはこの制度が主に小賣商人に利用されることと商人が從來の關係から運送業者に運賃して大貨を鐵道に出さないと云ふことに起因するものと見られてゐる、一日最高は件數は十一日の五十九件、金額は二十二日の千五百九十八圓五十四錢が頭拔けてをり手數料は二十九日の十圓三十四錢である、次に小荷物、貨物別の各旬別の數字を示せば左の如くである

臺北市內信組の擴大强化策

臺北市役所では中小商工業者の救濟策として先づ既設の信用組合の擴大强化を圖りこれにより資金の融通を講ぜしむることとなり五日午後一時から市內の臺北、昭和、艋舺、城南、臣民の六組合長を市役所に招致し中村商業課長其他係員列席の下に左の事項につき具體的協議を遂げ夕方散會した

△協議事項

一、區域內居住者全員を組合員たらしむる目標を以て組合員の增加に努むること
二、產業組合主張精神の徹底を圖る爲講演會、講話會、映寫會開催の件
三、出資一口の金額の減少及持分を不均一に改正等に依り組合員の新規加入を容易ならしむる方途を講ずる件
四、組合員の出資口數の增加を圖り組合資金の充實を期する件
五、組合員其の家族は勿論公共團體又は營利を目的とせざる各種團體等より貯金の吸收に努め其の增加を圖る件
六、貸付を簡易にし利子を引下げ年賦月賦又は月済しの方法を採り小口貸付及長期貸付を考慮する件
七、勤業債保貸付の方法を行ひ商品其の他の動產を擔保として貸付を考慮する件
八、組合員の高利なる負債を低利に借換へせしむるため出來得る限り產業組合に於て之が周旋に努むる件
九、信用事業の外販賣、購買、利用の兼營は經濟界の現況に鑑し一層其の必要を認むるを以て周到なる計畫の下に實行する件
十、組合自體の强化を圖る爲組織を保證責任又は無限責任に改むることを考慮する件

督府米檢の標準米查定會

督府米穀檢查所では本年第一期蓬萊米の丸糯と蓬萊に對する查定會を三部制に則り中、南、北の三ケ所で左の日割で行ふことに決定した

▲十日　午後一時米穀檢查所彰化出張所
▲十五日　午前十時同高雄出張所
▲二十五日　午前十時臺北商品陳列館

尙查定會は十一月五日頃臺北檢查所で行はれる蓬萊白米の全島的な商品陳列館に於て行はることとなつた、査定委員は米穀檢查本所、出張所、殖產局農務課、農業部、州勸業課、農事試驗場、正米市場、移出商組合、各州土壟間組合等で之等の人々は最寄の査定會場に出席してもらふことになつてゐる

	貨物	
下旬	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
△貨物		
上旬	[illegible]	[illegible]
中旬	[illegible]	[illegible]
下旬	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

員林米の聲價發揚
田中驛搬出のものも
赤札を付し同格取引を期待

中部米は今や內地市場に於て絕對的信用と聲價を博し中にも員林米は中部員林なる產地銘柄で取引される域に進んでゐる、這は實質價値に加ふるに檢查の嚴正なる等一と大に產生に依るものであるが、此の員林米の中でも員林驛から出るものは員林郡の外に北斗郡下のものもあり又田中驛から出るものは全部北斗郡下の產米で同じ北斗郡下のものでも員林驛に出るものは赤札を付し田中驛に出るものは青札が付せられてあり後者は前者に比し五錢方格下げとなつてゐるのは產地生產者の大に遺憾とするところで實質に於ては決して員林驛搬出のものに劣らないとの自信から十月より青札を赤札に改むると共に一層品質聲價の發揚に努め員林米の名聲を益々高めるべく田中北斗米穀商協會と員林米穀商協會とは協力して各方面に向つて宣傳に努めてゐる、因に本年十月二十日現在の員林米の檢查累計は員林驛出三十八萬一千餘袋、社頭驛出九千二百餘袋、田中驛出二十九萬四千餘袋計六十八萬五千餘袋で此內蓬萊米六十二萬七千餘袋、丸糯一萬九千三百餘袋となつてゐるが、長糯三萬八千三百餘袋を合せ本年中に百萬袋以上の檢查米が出る豫定である

セメント界の矛盾
操業短縮の一方
增產或は新設計畫

【大阪二日發本社特電】セメント聯合會加盟會社は現在五十七萬噸の月額生產能力に對し平均六分五厘の販倒的大減產を勵行してゐるに拘はらず、最近各社の增產計畫が續出しその主なるものは（單位千噸）

	月額	
豊國	三、二	
日本	一、一	九年度着手
宇部	一、一	明年機功の豫定
大阪窯業	一、二	八年度着手
土佐	無し	設備改良
淺野	一、二	九年度
小野田	二、六	本年末竣成
旭	二、〇	

などでこの他最近ヶ出に淺本會百萬圓程度のセメント會社新設計畫が進行し既に六十五萬圓の出資を得たと稱はれてゐる外に數年來停頓狀態にある設立計畫中の大平洋セメントに對しても小野田との間に買收說が起つてゐる模樣でこれらが實現すれば少くとも月生產能力の一割内、五分に該當する大增產となるべく五割以上の大操短と比較して如何にも資本浪費の嫌ひがあり業者擴張よりも寧ろ生產條件の惡い工場の整理が必要であるがこの新增設の盛行にセメント各社の出先販年の猛烈な反映に他ならない

歐洲に比べ北米航路
全く不振

【大阪五日發本社特電】定期船より見た歐洲航路の好況にひきかへ北米航路は依然不振を脫せず前者の荷動若くは九分荷に反し後者は二、三分荷に留まつてゐる、最近生糸輸出は無關係…であつて現…

東西南北

何しろこのギャング時代白晝銀行へのし入りホールドアップで恐々悠悠をやつて行かうといふ時節だからといふので今度の臺銀新券四百萬圓の現送は無軌道者でも多少氣を揉む▲所が銀行では貨物扱取を不斷大金庫前と直郵と契約してあるので悠然たるもの、さて直郵では祕密裡東京から臺北、構濱から門司丸に積んでソツト基隆から鐵道部貨車を鉅し臺北臺銀頭取金庫大金庫前で積込み物々しい雰圍氣裡に十四萬圓也の引渡しを無事終ると雙方ヤレ〳〵とホツとする、がこの輸送運賃の如く何でも金そのものを四百萬圓と大したもので實際の取扱の契約で割に安いらしいでは大方非常の輸送に取つかかることになつてゐるものと實驗新券は前札の重苦しいに比べていかにもスマートな

高雄州農會肥料入札

高雄州農會の本年度第二回購買肥料入札は二日行はれたが種類及び落札單價及び落札者は左の如し

種類	數量	落札單價	落札者
大豆粕	[illegible]	[illegible]	杉原
過燐酸	[illegible]	[illegible]	山半
調合肥料	[illegible]	[illegible]	三井
硫安	[illegible]	[illegible]	永興
アムモホス	[illegible]	[illegible]	杉原

尙二十日から各購買所にこれらの肥料を配付する

其後の肥料購入
新竹臺中兩農會は購入期未定

豆粕は其後銀相場が百四圓四十錢と高値より二圓十錢安を演じたので其際沖値一圓七十五錢と過日の高値より五錢方反落したが硫安が益々先高氣配にあるのと銀相場も弱少しとみられてゐる、高雄州農會の明年一期作用肥料は去二日入札執行、豆粕二萬一千六百七十九枚に單價一圓八十二錢二厘にて杉原へ、過燐酸七百五百日二萬一千九百六十九叺は九十七錢三厘八毛にて山半へ、調合肥料八千二百九十叺は一圓四十一錢六厘にて三井へ、硫安八百八十袋に二圓三十四錢にて永興へ、落札し之にて高雄農會の一部か終つたわけで新竹、臺中兩農會は豆粕其他の肥料値段が思はしく下らないので依然形勢を觀望し入札期未定である

高雄の專賣品賣上高
四月以降十月迄

專賣局高雄出張所に於ける本年四月以降十月迄の酒、煙草賣上高は酒三十八萬三千八百二十八圓、煙草六十萬八千六百三十五圓で前年同期に比し酒は三萬九千九百十六圓煙草は三百三十一圓の何れも增加を示してゐる

臺北組合銀行帳尻

臺北組合銀行の十月二十九日現在帳尻は預金合計五千四百八十七萬一千四、貸出合計一億一千八百七十萬二千圓にして前週に比し預金は十七萬一千圓減じ、貸出は五萬七千四圓增加して居る之を更に前年同期に比すれば預金は二百十七萬圓增加し、貸出は六十三萬七千圓增加して居る項目別に其の詳細を示せば（單位千圓）

臺北手形交換所組合銀行營業週報（昭和七年十月二十九日現在）

項目		當座	定期	特別	其他	合計
預金	合計	17,115	5,306	22,119	10,331	54,871
同	前週	17,219	4,967	21,982	10,853	55,042
同	前年	15,835	4,592	20,970	11,296	52,701

項目		貸付	當座	割引	合計
貸出	合計	78,704	1,061	38,917	118,702
同	前週	78,085	687	39,073	118,045
同	前年	78,491	1,006	38,568	118,065

重油値段更に引上
噸三圓方

【大阪五日發本社特電】重油値段…

傷害保險

本島傷害保險の七月末現在契約高は…件…圓にして前月に比し一萬二千…圓の增加である、更に前年同月に比すれば十件、七萬十七百圓の增加を示したが本月末に於ける各社の契約高を示せば次の通り

社名	件數	金額
共同	[illegible]	[illegible]
中央	[illegible]	[illegible]
日本傷害	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

臺北驛扱
全島の七割

鐵道代金引換への臺北驛に於ける十月中の取扱總計に左の如く件數八百…、取扱金額一萬七千八百六十…圓で同月中全島各驛取扱合計の七割を占めてゐる（單位圓）

商況（五日）

米況

臺中米價（五日）

蓬萊米一期六、四二錢、二期…、丸糯一期七、〇〇錢、在來米八、一〇錢…高雄蓬萊七、六一一袋

臺米現物相場

基隆在庫米（五日現在）

高雄在庫米（五日現在）

正米市場

大阪期米

東京期米

神戸期米

大阪在庫米

株式

東京短期

東京長期

大阪短期

大阪長期

東京株式前場

公債

東京國債

東京銀行實株

銀塊

爲替

紐育爲替

砂糖

神戸白米糖

大阪清糖

大阪現物

豆粕

神戸豆粕

シカゴ小麥

綿況

大阪綿絲

大阪棉花

橫濱生絲

東京市相場

神戸市相場

大連特產

[illegible]

非常時局の解剖

經濟、國際兩問題に行き詰まれる我が國の現狀 (NO4)

滿風樓主人

以上は、大正七年、休戰條約直前にかて述べた論旨の大綱であるが、予は今日と雖も、其一點一畫をも改造變更すべき理由を見出さないのである。國際聯盟といふのは吾人の意見に依れば、英米の如き飽食暖衣の特權階級が人類とか人道主義とか世界平和とかいふ名に隱れて、尚未だ國際的ルムペンの域を脫しない、而に下して大に働き何物をか得やうとしてゐる野心滿々たる日本を束縛しやうとする計劃的行爲である。國際聯盟に入つたが爲めに、九國條約で縛られ、更にケロッグ・ブリアン條約で縛られ、若しい冒險をせねばならぬ恥になつた。日本が國際ルムペンたる意識を明確に保持してゐたならば、恐らく

九國條約 にも參加しなかつたし、ケロッグ條約にも調印しなかつたであらう。日本が聯盟に參加したのは全く間違ひであつた。今日となつては其最初の機會に於て脫退するを以て上策とする。十數年の道伴れから離れ去るのは離れた當座は一抹の寂しさを吾人の胸に與ふるかも知れないが、離れれば何でもない。本來の位置に就いたのである。元の古巣、元の立場に歸つたのである。

いくら勤 めやうと思つても勤まる筈がない。里にゐた方がいくら氣樂だか分らない。一八〇六年、ナポレオンが、コンティネンタル・システムといふ國際ボイコットを以て英國を脅かした時に英國民は「光榮ある孤立」の榮みを「誇」にし遂に今日の大をなした。大英帝國が、世界に覇を唱されるやうになつたのは此時からのことである。北米合衆國を看よ。聯盟を主唱して置き乍ら聯盟に加入せず其行動は常に世界の輿論上に於ける飛車角の如く

其行動の 磊落にして自由なる點に羨ましき限りである。予は聯盟理事會及臨時總會が、如何なる態度を滿洲問題について取つて來やうとも、其態度の良否邪惡に關係なく、其れとは全く別箇の問題として何も此際聯盟を脫退して置く方が正當でもあるし帝國の利益でもあると考へるのである。

戰爭是非

日本が一昨秋に於て採り來れる(一)自衞的行動(二)滿洲の獨立(三)其れに引續いて起れる帝國の承認について、聯盟が異論を挾む場合には、更に

詳しく言 へば聯盟がリットン報告書第四章にあるが如く、日本の出先官憲が採つた自衞的行動を正當なる自衞手段と認めず(ステイムソンの所謂侵略行爲なりとし)第六章に論じたる如く……

洲の獨立は自發的ならず「日本軍隊の存在に依りて始めて可能であり」且つ「日本軍隊が採り來りたる各般行政上の處置は單に一時の軍事占領以外永久的の目的を包藏せることを示す」ものと解釋し、獨立に引續いて起れる滿洲國の承認を眞向から否定し、聯盟規約第十六條の規定を適用し

經濟封鎖 の擧に出づるが如きことあらんか、日本は之れに對し最後の決心を以て立向かはねばならぬ。……

態度を採 れる時既に……

政治家が ……

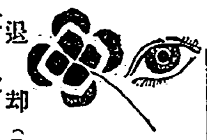
混沌とした佛蘭西文壇の現狀

今日出海

美術界時評

內容と認識の問題

加藤信也



曙光 (151)

生方敏郎作 中野修二畫

新刊書目次

BOOK REVIEW ブック・レビュー

改訂第二回版「南洋年鑑」の紹介

K・T生

顔面と肌膚と毛髪の

○ミツワ石鹸

泡沫立は細く
豊て洗ひ落す作用は緩和
後に石鹸分を
殘さぬからヌラつかない
と云ふ優秀な品質は、原料から工程に至るまで、特殊の研究に依つて製造された
○ミツワ石鹸
が具へてゐる特徴で、肌膚を整へ、化粧栗を良くするには
無二の洗料であります

經濟第一
溶工合は程良くて
中途に溶け崩れず
三倍保つ徳用品

本舗 東京 ○丸見屋商店

五・一五事件に續く陰謀事件が暴露

頭山滿翁の息頭山秀三以下强制處分に附さる

【東京五日發電通】目下既に多數被告が東京地方裁判所の豫審に附され木内檢事に依り檢察中の五・一五事件の續性と見るべき恐るべき某陰謀事件が暴露したので檢察當局は右翼團の金城湯池と恃む頭山翁及びその息頭山秀三の經營に成る精神道場○○其他數ケ所を大々的に捜査することとなり、五日午前九時木内、岸本、佐野以下各檢事出張○○○の隱匿箇所に就て證據品の押收に努めた、而右陰謀の巨頭頭山翁の息頭山秀三に對しては檢事拘引狀を發せられ爆發物取締違反並に恐喝罪として强制處分に附し五日中に市ケ谷刑務所に收容の筈

防彈チヨツキに身を堅め天行會に乘込んで逮捕

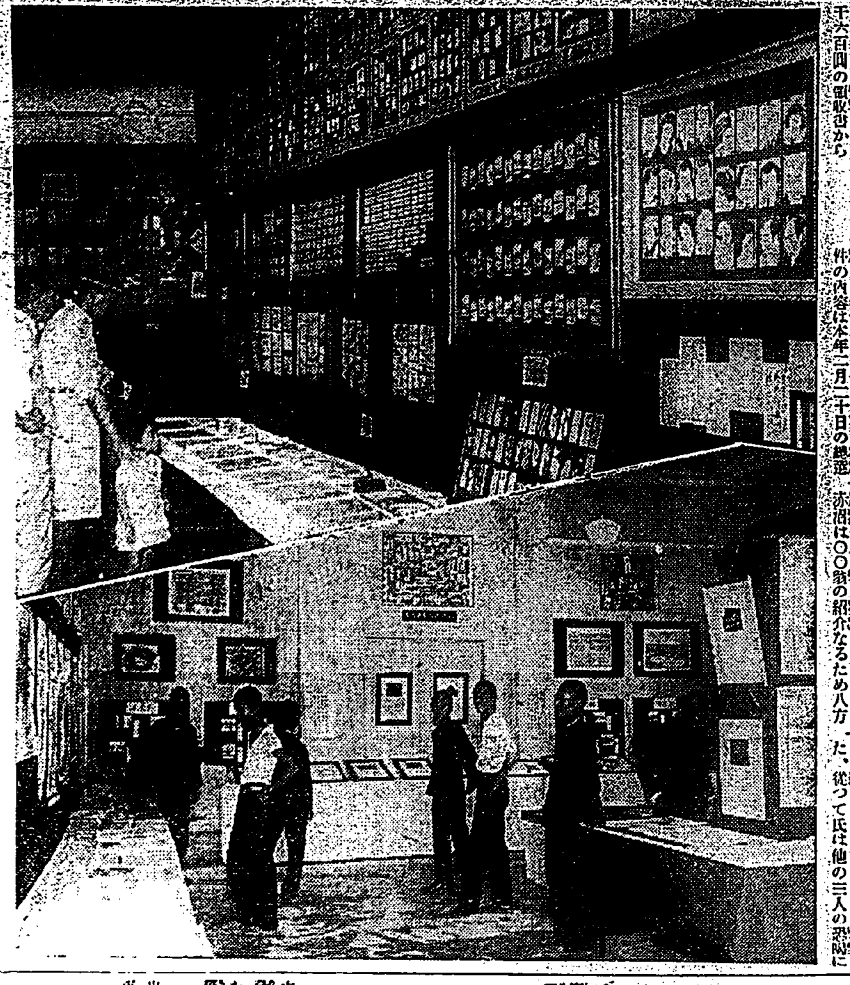
五隊の自動車隊も一齊に出動

【東京五日發電通】檢察當局の第二部は檢事局と打合せ數日前より緊張を見せてゐたが、五日午前五時半吉岡課長は部下五名、特高課員二名と共に防彈チヨツキで身を堅め新宿驛に勢揃ひし午前六時杉並區阿佐ケ谷六〇六、〇〇〇三男天行會盟主頭山秀三(三)を逮捕し多數の證據品を押收し警視廳に引揚げた、續いて午前十時檢察當局の編成した五隊の自動車隊は
一、木内檢事の率ゆる一隊は澁谷常盤松一二〇〇番地及び同區内の天行會
二、佐野檢事の一隊は芝區車坂六五〇〇の秘書山本定美(三)方
三、關檢事の一隊は大久保百人町二ノ五六天行會員中澤方
四、岸本檢事の一隊は四谷區愛住町一三前田虎男方
五、市島檢事の一隊は丸の内二ノ五八昭和ビル三階八紘會俱樂部に一齊に家宅搜査をなし關係者を逮捕した
金策に奔走したが不首尾で心配中某が立候補を中止したと聞き金策を中止した、其後

瓦斯疑獄の取調から恐喝事件が暴露

吉岡彌次將軍も引致

事件は瓦斯事件の赤沼吉五郎の取調べに依り圖らずも判明した、即ち同人のトランク中に天行會員に宛た脅迫文及び四枚に分たれた七千六百圓の領收證から暴露した天行會員の恐喝事件で收容中の一味には五・一五事件に關係し頭山は立候補者某と〇〇〇〇〇も關係し居ることが判明した、事件の内容は本年二月二十日の總選擧に天行會員某が立候補するに際し頭山は立候補者某と〇〇〇〇萬圓の選擧資金の相談をなした、赤沼は〇〇翁の紹介なるため八方



珍品揃ひの二つの趣味展　【上】…【下】…

頭山秀三は思想的犯罪か

恐喝事件には關係なき模様

【東京五日發電通】頭山秀三(三)は翁の三男であり非常な秀才で起居して翁の薫陶を受け青年志士の風貌がある中學卒業後明大に入り中途退學しその後柴田徳次郎氏の經營する國士舘にあつて柴田氏の薫陶を受けてゐた腕力あり頗る純情青年に似合はず大抱擁力を有し翁の信息に適はしいとの批評だつた、從つて氏は他の三人の恐喝には關係せず秀三に關する限りもつと深刻な思想方面の犯罪と見られてゐる

大事件の潛在か

【東京五日發電通】頭山翁は國士として遇せられ右翼の總帥であり、その節でも一日も二日も置き誠にとしてその經營する精神道場に手入した事に就ては相手が頭山と云ふので世上に一大センセーションを與へた觀あり、單に恐喝事件ではあるまじく他に當局の目指してゐる何等か大事件が潛在してゐるのではないかと見られてゐる

四月初めに至り山本定美と〇〇〇〇が赤沼宅に來り金策しなかつたことを怒りたるため四月下旬赤沼は山本宅に詫に行つたが聞き入れないので赤沼は恐々澁谷の天行會に行くと會員數名が赤沼を取卷き日本刀を突付け脅迫し一萬圓の謝罪金を申付けられたが金が出來ず、五千圓の手形を切つて現金にしやうと事件は纏まつたが、更に七月末三回に亙り二千餘圓を捲上げられたこと判明した、尚一味中山本、中澤と共にその首卑大野球聯盟理事長として吉岡將軍の名を賣つた吉岡信敬も同日午前六時關係者として警視廳に引致し何れも恐喝罪として取調べられてゐる

情婦殺しに八年を求刑

被告は否認したが檢察官は殺意を認む

去る七月三十日午前一時頃、戀に狂うて情婦を殺害せんとした五十男、住所基隆市眞砂町八、漁夫田中熊吉(五)にかかる殺人未遂事件の公判が五日午前十時臺北地方法院刑事合議部法廷に於て國澤裁判長、内田檢察官かかりの下に開廷された、被告は

漁夫ごてズングリして

るるが酒火さうな男、賭博等前科數犯あり、といふだけでもあるまいが犯罪觀念ひれず裁判長の訊問に答へ裁判長が

【被告は酒を一升位飲んでも平氣なさうだが、兇行前ビール二本飲んでも水を飲むやうなものだらう】

と問ふや「それ程でもないが」と笑ひながら答へる、程の頑純な男だ、然し陳述の內縁の妻が情然として從へてゐるのは流石に哀れな情景である、大體被告は內縁の妻女があるにも拘らず基隆市眞砂町二〇柴田ヒサと一年程前から關係し、一ケ月十圓内外の金を貸與し、總額三百圓位にのぼつたが七月に至り女が幸田某と結婚話が持上がり被告に對し戰かに

秋風を立てたので嫉妬の焔に燃え悶々の情に堪へず、

二十九日は朝から終日燒酎、酒等一升餘を飲み、夜に至つて自宅へ歸つて又ビールを飲み、女の家の樣子を見に行き、十一時頃研ぎすました刺身の庖丁を持つて出かけ、ヒサが入船町二の一五、兄柴田徹六方に泊つてゐるのを嗅ぎつけ、窓から忍び込み熟睡中の被害者の額を押へつけて首に斬りつけた事實を認めたが、唯、殺意だけは否認し、喉を斬つてやる積もりだつたと弁解する、ついで檢察官の論告に入り内田檢察官は

【被害者の言ふ所によれば初め右の首がヒヤリとしたので蛇かと夢うつつに感じ更にザクッと音がしたのでやられたと氣がついたといふ點からみても又、傷は相當深く、且犯行後被告が

自殺を

決意した點、又その動機等よりみて、明かに殺意が認められる、又いい年をしてなに狂ひ慘忍な行爲に出でたのは同情の餘地なし】

として懲役八年を求刑、檜山弁護士の弁論があつて閉廷、判決は來る十二日

妻子殺しの犯人を逮捕

家に舞戾つた所を

【金山電話】五日午前九時頃基隆郡金山庄中角字萬里阿突二五四朱春木の妾李金約(二)は家鴨の番を怠り妾朱氏有(二〇)に意見されたのを怒り斧で毆つて妾及び同人自身の長男萬傳(二)を慘殺して逃走した急報により金山分室では州郡より刑事數名の應援を得更に壯丁團を動員して八方捜査網を張り犯人狩出しに躍起となつてゐたが午後六時頃犯人李金約が空腹の爲意外にも家に舞戾つた所を難なく逮捕された目下金山分室で取調べ中

雜貨屋荒しの新手の竊盜

北署員に捕はる

昨年十月頃より臺北近郊に至る臺北市末廣町五丁目六番地乾物屋黑川商店及び市内上奎府町一十丁目八番地雜貨店金銀商店の店員が配達に行く途中商館にかかつて自轉車、商品もろとも竊取された事數回に上り而もその犯罪手口は何れも誘い出し的詐欺—即ち商店に對し甲客の名前を騙つて品物を注文した後同一商店に對し更に乙、丙客の名を騙つて商品を注文し店員が甲乙丙の注文先へ商品の配達をなすべく乙、丙客の注文品を自轉車と共に路傍に置いて甲客へ注文品を屆ける際に乙、丙客の注文品と自轉車もろとも竊取して行くと云ふ近來にない珍らしいやり方で北署三河内、李兩刑事が搜ててから同一犯人の仕業であると睨み大平町三丁目五〇番地元雜貨屋店員陳鐵(二)この界隈に不審ある者を發見此程北署へ檢擧し嚴重取調べた結果右犯人である事を自白した他市内九住松尾、旭、勝田、濱川、城、臺北驛前、鐵道部前、マスミ、城山、中島等の各商店より五十件に亙る詐欺的竊盜を働いた事を自白した、目下餘罪詳細取調べ中

勤王獨立青年社から爆彈、短銃等を押收

關係者四名を檢擧

【基隆電話】基隆郡雙溪分室管内保甲壯丁團檢閲並に運動競技會は

雙溪分室管內壯丁團檢閱と運動會

【東京五日發電通】警視廳特高部では五日午前六時半澁谷金王の下宿屋藤原館內に本部を有する勤王獨立青年社を襲ひ同社から岡田利平(二)不破將(五)の兩名を檢擧し家宅搜査の結果擲彈筒擲彈ピストル二挺實彈數十發を押收した同獨立社盟主〇〇〇〇は目下行方を晦してゐるので追跡中、右は梁山泊頭の供述に依り發覺せるものである他に紅田治作、浦上四郎兩名も檢擧被疑者として取調べ中

扶桑丸のマストに五十時間も滯空

大迷惑の後五日神戸出港

【神戸五日發本社特電】神戸碇泊中百三十尺のメーンマストにかけ登り所謂我國最初のマストボーイを出し識合は世界開港都市だなと驚かした、その事件の主

扶桑丸

は五日無事定時出港したが、右事件につき船長、事務長は交々語る

水尾とは別に何等の關係のないものがわざわざ本船のマストに登り五十時間も降りなかつたには弱りました、マスト登りには…

何よりでもある扶桑丸には水越新一、牧野商船課長が同乘、扶桑丸同行バンド、ダンサーも乘込んだ

水越氏

は自治制問題について語る

本島の自治制については大いに議論が行はれてゐる、當時既に成案を得てゐる、當時の御巡察の結果最初の十年には市町村、後の十年に州會を自治制と政府に成案を得たのであつたが、當時の總督が方自治制を實施しこちらへ話を持込んだ有樣だ、この問題については私が一番事情に通じてゐるので—自治制の完成迄には前途にも行かぬ、兩者に會因の作を熱ひに得へてゐる今日一人の實現の本を考へてゐるものがあつてもよささうなものやなかいか

牧野氏

は

本島には基隆に五時間ばかり居ただけ…

犯人逮捕に向ひ警察官行方不明

通信連絡がこれぬ爲

【嘉義電話】鐵路辺近の犯人逮捕に向つた警部補以下一行七名が行方不明となつた、さては犯人に遭難したのではないかと心配してゐるが—嘉義郡警察課中埔派出所を距る東方山中の某地に於て…

臺北市の國語演習會

五日開催

臺北市主催國語演習會は五日午後一時から太平公學校に於て開催された出席者は市內の公學校六年生各講習所、青年團、青年教習所、國語講習所、各庭園講習及會より選ばれたる二十五名で來賓として藤田臺北州教育課長、關川同視學、千葉臺北市教育課長初め市の學務委員等出席、與へられた題目、自分で準備した題目で對話等をやり三時半散會した、尚出演者中優良な者は來る二十日、基隆第一公學校にて開催さるべき臺北州主催の國語演習會に出る豫定である

大接戰を演じ早大惜しくも敗退

—きのふ對明大第一回戰—

2A—1

東京大學野球リーグ戰早大對明大の第一回戰は五日午後二時二分神宮球場で擧行された、球審森田氏壘審田村、片田、長澤の三氏、先攻は早大、バッテリーは佐々木、戶來の對立であつたが

早大は

一回二回に計五本の安打を戶來に浴びせて一回一點を得、二回早くも彼をノック・アウトしたが代る八十川を凡打した、佐々木は好投して三原の一失と松井の安打に一回一點を獻じたまま七回まで明治の打線を押へ七回から代つた松木も亦よく投げて最終回まで一點一の均衡は保たれたが九回裏明大最後の攻擊に於て無死八十川が三原の悪投で一塁二壘を占め續く岩木の一壘線バントを伊達に代つたばかりの新人鶴飼が佐伯に惡投して八十川を迎し松木、佐々木兩投手の

好投も

空しく三原の二失と鶴飼の貴重な一失は直後一點に關係して早大は惜くも一回戰を二A對一で敗れた(終了四時二十五分)

明大 1000000000—2A
早大 1000000000—1

試合經過

◇第一回(早)三原左飛、佐伯二飼、伊達投手右を抜く安打に出でて二盜、佐藤一二壘間安打で伊達長驅生還、小林三遊間直球安打で走者一二壘、中島三飼して佐藤を三壘に封殺(明)布谷投飼、眞野遊飼低投に一壘二進、二木捕邪して二死、松井中前安打して眞野生還八—二と送球の間に松井二壘に進り、赤木四球を利したが矢野三振

◇第二回(早)杉田凡一飼、三浦左翼線上ヒット、佐々木三振、三原遊三間ヒット、投手交代で三浦三進、三原二進、佐伯四球で二死滿壘となつたが(戶來退き八十川投手となる)伊達振はず得點なし(明)河野二飛、八十川一飼、中尾投飼

◇第三回(早)佐藤遊飛、小林遊飛、中島左飛、杉田凡遊飛(明)布谷四球眞野一壘線上にバントして布谷三進二木に代る中村(明)二飼して二死、布谷三進したが松井左飛

◇第四回(早)二木退き中村捕…

◇第五回(早)佐伯左飛、伊達中飛、佐藤投飼(明)布谷四球眞野手となる)三浦一邪飛、佐々木四球、三原遊飼して佐々木を二壘封殺、三原二盜に死す(明)赤木三邪失、矢野二飛、河野遊越安打して走者一二壘を占めたが八十川中飛、中尾遊飼

◇第六回(早)小林遊飛、中島一二壘間安打、杉田凡遊飛すれば眞野放惡に落球して中島を二壘に封殺、杉田凡一壘に生きたが三浦三飼(明)赤木二飼失に生き矢野の三壘バントで二進、河野三飼して赤木二三壘間に挾まれたが二壘手佐伯落球して赤木二壘に、河野一壘に生く、八十川遊飛中尾に代る、岩木遊飼河野を二壘に封殺して無爲

◇第七回(早)(中尾退き岩木右翼に入る)佐々木に代る松木一飼、三原三飼、佐伯投手右を拔く安打に出でて二盜に成功したが伊達の中堅大飛球は河野の快走に遇けらる(明)(佐々木退き松木投手となる)布谷左中間に三壘打し(眞野一—三のとき中島退き矢馬中堅を守る)眞野遊飼して一死中村左飛で二死、松井凡打して布谷三盜に殘る

◇第八回(早)佐藤投手横の安打して出で、P、R竹谷小林中飛の後投手の隙を盜んで二盜した が矢馬左飛、杉田凡に代るP、江岡見四球に送られ三浦左飛(明)三者凡退

◇第九回(早)凡退(明)八十川遊飼低投で一壘二進し(伊達退き鶴飼一壘に入る)岩木の一壘バントを、鶴飼一壘をカバーした佐伯に惡投して八十川生還して決勝の一點を與ふ

明	布	眞	二	中	松	赤	矢	河	戶	八	中	岩	尾	本
大	谷	野	木	村	井	木	野	野	來	十川	尾	木		

早大　原、佐伯、伊達、佐藤、小林、中島、矢馬、杉田、江岡、三浦、佐々木、竹谷

けふ第二回

明治先勝の早明第二回戰は引續いて六日午後二時から神宮球場で擧行される

試合時間 二時間二十三分
三壘打 布谷
惡投 戶來一

97—0 北一中が優勝

全島ラグビー大會中等部決勝戰

縱横に活躍する快足の一中TB線

御大典記念全島ラグビー大會中等部決勝戰臺北一中對臺北工業の試合は五日午後三時半から臺北大成球場に於て今井主審のホイッスルで開始された、キックオフ後五分餘りタイトにルーズによく工業ボールを出したがハーフの位置、球拾ひが惡くボールを殺してしまつた、一中TB線を構成する中村、河合、長野、佐藤の快足と永江、久留とのコンビネーションは工業のディフエンス・ラインを突破して徹底的に蹂躙し、疾風の如く縱橫無盡に荒し去つたブレツクアップの速い工業はブラインドにオープンに展開する一中TBラインの攻撃力を防ぎ切れず十九のトライの殆ど凡てをポスト中央に得られ、その中の十七は中村のコンバートする所となつた。斯くて勝算せる一中のフイフテインは工業に一トライをも許さず全くのワンサイド・ゲームで九十七點といふ本島ラグビー試合界に於て稀有のスコアーを以て大捷し優勝するところとなつた、試合終了後今井西部ラグビ協會審判部長から一中チームへ優勝楯を授與し會を閉ぢた

試合經過

臺北一中 97 {53—0 / 44—0} 0 臺北工業
主審今井、線審西田、大友

キックオフ後△三分一中敵陣一〇碼線右で得たペナルチイキックを河合蹴上げ、他のキャチ、ダズルこ…TB線を…

△一二分一中敵右陣線前タイトからの球を得河合に渡り河合飛込んでトライ(中村コンバート)△一三分中央線右のルーズから一中球を出しTBパスで長野にトを押切つてスクラムトライ(中村コンバート)△二四分一中敵陣二五碼線右にペナルチイキツクを得中村コンバート△二五分一中敵一〇碼線から球を得中村右陣中央にトライ(中村コンバート)△二七分河合中央線右から球を得てダッシュ、左タッチに沿ひ快走ポスト下にトライ(中村コンバート)△三〇分一中自陣一〇碼線から球を得中村獨走長驅敵のバックを拔いて中央にトライ(中村コンバート)「ハーフタイム」△二分一中敵陣二五碼線右のルーズからTB線で進み中村に渡り中村中央にトライ(中村コンバート)△四分目黑敵陣ポスト前のルーズから球を拾つて中央にトライ(中村コンバート)△一一分中村敵左陣線前一五碼線のルーズから球を得TBパス佐藤と渡つて佐藤中央にトライ(中村コンバート)△一二分野田工業のキックオフの球を返蹴よくダッシュして摑み敵左陣中央にトライ(中村コンバート)△一四分キックオフ後の球を久留ダッシュして摑み中央にトライ(中村コンバート)△一五分一中敵陣二五碼線中央のルーズから球を出し佐藤に渡り佐藤中央にトライ(中村コンバート)△二一分佐藤敵陣ポスト前一〇ヤード邊のタイトから球を得中村コンバート…

陣二五碼線左タッチ近くのルーズから球を出し佐藤中央にトライ(中村コンバート)△二七分佐藤中央にトライ(中村コンバート)△三〇分長野自陣二五碼線左のルーズから球を得長驅獨走中央にトライ(中村コンバート)

臺北工業				
城本				
上田原崎花藤森花藤田	FW			
寫寺洪村栗石松小加阪小後與周		HB		
			TB	
田島松村賀谷田黑江留村合野藤田				FB
野福飛北高濱太日永久中河長佐安				
臺北一中				

レフリー宇佐見

中等學校ア式蹴球

第一日は二中と一師勝つ

臺北州下中等學校ア式蹴球大會の第一日は五日午後二時半から臺北新公園運動場で擧行された、參加校は一師、二師、一中、二中の四校で定刻會長たる十倉一中校長の開會の辭があつて二時四十分競技は三師對二中に依つて開始された、臺北學生戰は一中の二中は二師の豫陣を先づ破り、續いて行はれた一師對一中戰は一師終始優勢に出でて一中を破り午後五時第一日を終了した戰績は左の如くである

◇二中 四{0—0 / 4—0}〇 二師

キック、オフの二中そのまま二師のゴールに殺到して先づ一點以後常に優勢を持して九分、十一分、二十分に各ゴールインして四—〇で前半を終る
▲後半二中の猛烈な攻撃も二師の好防に阻まれて得點なく四—〇をもつて戰を終る開始三時四十分終了三時四十五分

レフリー淺川
先蹴二中

二師 {李彭吳陳洪 F・W 吳劉陳 H・B 何李 F・B 張 G・K}
二中 {杜陳陳杜山 陳鄭古 徐川田 顧}

◇一師 三{2—0 / 1—0}〇 一中

スピードにコムビネーシヨンに一師やや長じて見えたが戰は最初から大接戰となり、一師殘分應迫しながらも一中のG・K返陵の好防に得點なかつたが、二十五分遂に一點
▲後半一中のコムビネーシヨン惡く折角得たボールを敵にパスする拙戰を繰返しながらも、二十分一師にチャンスを與へなかつたが十分二師にコーナーキックのチヤンスあつた頃から一中の疲勞見え、十八分ゴール直前の揉み合ひに殘引の一點をゆるし、二十九分又も見事なシユートに一點を得られ三—〇をもつて敗退十時始三時五十五分終了五時

先蹴一中
レフリー宇佐見

一師 {村上原 上 宇田 川田 F・W 今増小城 和武 西 川小 H・B}
一中 {坂上石村 山木上 小井 大木 秋八井 大久保 F・B 金森 G・K 遠藤 吉田}

基隆軟式野球けふ決勝戰

【基隆電話】基隆秋季軟式野球爭霸戰の最後の勝を爭ふ二チームを選ぶ八組爭決勝戰は既報の通り五日午前十一時より擧行され午前の部は基隆庁の壯鐵で凡て拠ち、午後の部は七對五で八堵に凱歌あがり愈々六日擧行の決勝戰に臨む事となつた

體協支部對抗軟式庭球

けさ七時半から開催

第八回全島支部對抗軟式庭球大會は六日午前九時より臺北市新公園コートに於て擧行の旨發表されてゐたが、試合番組の都合により午前七時半から開始の事に變更された

坐礁の白羽丸被害甚大

搭載鑛石の引卸作業困難で

【上海五日發電通】既報揚子江の上流で坐礁した辰馬汽船の白羽丸は長江の減水で搭載鑛石の引卸作業困難となり被害甚大である、救援の驅逐艦一隻は現場を去り砲艦堅田のみが警戒のため居殘つてゐる

本社工場參觀

淡水女子公學校生徒百三十名教官引率

市バスと自轉車が衝突

三日午前十時四十分臺北市壽町一の三日本亭前十時路で市營バスと自轉車の衝突があつた(一〇三四號運轉手林坤地)が前記場所にさしかかると、道路の中央を二臺の荷車が來るので避けやうとすると前方から自轉車に乘つて來た市內西門町三の四九陳生金(二〇)は自動車の左後車輪に衝突し右足膝下に輕微な擦過傷を受け自轉車の車輪を折損した、被害者は市役所の治療費にて治療し自轉車を修理して円滿解決した

福田吳服店の京選會

臺北市內福田吳服店では六日より三日間開催する第三回秋の京選會は第二回頃より非常に當地で歡迎されて來たが今回は京都から京織物の作品中より嚴選した逸品ばかりで技巧に色彩に既に好評を意を總び京の代表品として仕入せし陳列會であるので因みに會期中江淵八圖の大特價品もあるさうだ

今日の催し

△第八回全島支部對抗軟式庭球大會、午前七時半より新公園にて
△州下中等學校男子籠球大會、午前八時より一中校庭にて
△州下中等學校ア式蹴球大會、午前八時半より新公園にて
△自由人對蹴球戰、午後一時より臺北小學校庭にて
△高砂俱樂部の趣味展、午前九時より本社樓上にて
△高校の趣味展、午後四時まで高等學校にて
△カレツヂO・B野球リーグ最終戰前九時、早法戰前十一時明立戰後一時、帝大グラウンドにて
△淡修女學校運動會、午前十時より同校庭にて
△大正幼稚園運動會、午前九時半より同園にて
△臺北秋季野球大會準決勝戰 A組九時より殖產—專賣、十一時より會計—民政、B組臺商—鐵道、以上鐵道校、九時より B組寺谷—州以上南門校

特別廣告

三女政子儀入院中ノ處五日午後三時死去致候間此段謹告仕候也
追テ告別式ハ來ル七日午後二時ヨリ三時迄自宅ニ於テ相營ミ可申候
昭和七年十一月六日
臺北市若竹町二ノ四
平松泰藏
親戚一同

漢文臺灣日日新報

政府明年度豫算查定概數
新規要求查定頗嚴重
殆如主計局案六億千萬圓
公債發行額七億八千萬圓

五日東京發電通。大藏省豫算省議。四日午後一時半再開。遞信。外務。拓務大藏四省查定告完。至是全部已查定。更就留保之重要問題。重行審議。決定大藏省原案。午後十二時散會。其結果豫算原案概數如左。（單位千圓）

▲歲入 經常部一、二八〇、〇〇〇。臨時部五〇、〇〇〇。計一、三三〇、〇〇〇

▲歲出 經常臨時計二、二〇〇、〇〇〇。新規要求承認額六二〇、〇〇〇。公債發行額七八〇、〇〇〇。其中滿洲事件敷公債一八〇、〇〇〇。事業公債二〇、〇〇〇。赤字公債五八〇、〇〇〇。

而新規要求之查定頗嚴重。殆如主計局之查定案。不過認六億一千萬圓。其中含滿洲事件軍事費三億二千萬圓。時局匡救費一億七千萬圓爲主要。如此歲出總額只爲二十一億一千萬圓。而公債發行額。亦止于七億八千萬圓。即加特別會計。在大藏省原案只爲八億云。

鐵相訪政友總裁
說明豫算大綱

五日東京電。三土鐵相。承齋藤首相並高橋藏相之意。于四日午後四時半。訪鈴木政友會總裁。于豫算閣議決定前。先爲內示豫算大綱。殊列于前議會。由政友會提唱。成爲院議之時局匡救豫算。改訂二箇年計畫件。爲通常議會之問題。極力求諒解。對之鈴木總裁只爲聽取程度。且云幹部協議後決定態度。而約以何等回答。會見一時間。然就本問題。在議會前。齋藤首相將正式訪問鈴木總裁。以求諒解。而政友會亦信賴政府之誠意。以避衝突。黨內空氣。似相當緩和。

伏見軍令部長官
御招待海軍將星

五日東京電。伏見軍令部長殿下。五日正午。招待小林第二、末次第二艦隊司令長官。野村橫須賀。山梨吳。中村佐世保各鎭守府司令長官以下。

歌會勅題將發表

十五日東京電。九重于明春一月。恒例舉行歌會之儀于二兩日中。正式發表勅題。廣受國民詠進歌。

鮮米二次收穫豫想

五日京城電。朝鮮總督府發表。本年十一月一日現在鮮米收穫第二回豫想。千六百十二萬七千六百八十三石。此比第一回想想。減少四十萬九百七石（二分四厘）更比前年實收額。增收二十五萬四千六百八十四石（一分六厘）。

中外要電

首相爲陪觀西下

齋藤首相。爲大演習陪觀。十日以御召車西下。十四日發大阪歸京。

各公使側面援助

英美法西班牙各國公使。來週赴南京。爲側面的援助者。似將對南京政府。

四日軍縮幹部會

軍縮幹部部會。四日審議委員會報告書。結局認報告書內容不備。乃再下附現委員會。

討兵匪作戰協議

小磯中將。多田少將。齋藤大佐一行。四日午前十一時。乘飛行機抵齊々哈爾。入松木〇〇官舍。協議省內各地兵匪討伐作戰。據所確聞。對齊克線剿匪。徹底的舉行。先固

松岡、與葛罕兩氏
第一次會見懇談
約五日討論滿洲問題

四日莫斯科電。四日午前。會見外務人民委員長之松岡全權。午後三時四十分。訪葛罕同次長。至午後五時懇談。約于五日午後三時半。再會見。然後辭去。

四日松岡葛罕兩氏之第一次會見。葛罕氏語左。

俄國執不可侵主義。余以日本。何故躊躇締結日俄不可侵條約。而對人民。苦于無以說明。

蓋熱望締結不可侵條約對之松岡代表。答以關安全保障。若對日本國民。得以十分安心方法。則問題自解決。

其時無隔意。交換意見。又約五日午後之會見。更討議滿洲問題。

新十圓券
月給日廿一日發出市中

新十圓紙幣。即臺銀所改造之十圓券。去四日入基隆港之門司丸。已送到第一回分四百萬圓。決定此二十一日官廳之月給日。一齊發出市中。新紙幣。不論其形與意匠。皆勝於舊紙幣。又臺銀。現在改造一圓券。五圓券。並新云。

東臺灣砂金
督府直營採掘歟
基隆方面出願近日許可

督府殖產局。既受理本島砂金採掘願書者。金瓜石並基隆河沿岸地方之分。約十數件。自逕奇利溪。至花蓮港。臺東方面之分。多至二十數件。此中前者殖產局一邊調查。亦已告終。決於近日許可。但就後者。在殖產局之意。欲以之爲國營事業。由來逕奇利溪。並其以南砂金。督府調查結果。已知埋藏有多量砂金。唯欲依何等技術。得以採掘乎。則尙不得容易適切之斷案。殊如轉近產業事業。重要性益大。要努力研究技術方面。就砂金採掘。有多產主義、與採算主義二種。督府對逕奇利溪方面方針。欲以多產主義臨之。同方面。料有多量砂金者。有十處。而採算上不能和盤者。有九十處。採掘願書二十餘件。殆全部注目於此十處。故不宜許可。大體此十處。與九十處。合爲一體。依大企業採掘。較爲適切。就此。三菱對此十處與九十處面積。自勿待言。此外更向廣大面積。提出採掘願書。而住友此次亦派遣技師。向同地方綿密調查。又久原三井等。亦欲出願。要之逕奇利溪與他東臺灣埋藏砂金。皆依大資本大企業經營。結局。爲督府直營事業乎。或由督府管理之下。使民間大企業家請負乎。或使合同私營。而負乎

時評

○來年度總豫算。查定約二十一億七千萬。未曾有之巨額。本邦財政史上。可只大書特書。將來通過運用。能得圓滑耶。

○松岡全權。會俄外交當路私論日俄關係事宜。兩恐假治。他日解決。邦交益親明矣。乃政友反對。臆列種種理由。果否盡合輿論。尙要研究矣。

○英美兩國。及各國用稅關。增課印度。通商來本邦貿易。別下之要圖也。

○較之朝鮮。早一步。臺灣。地方自治。及。今議擴張。猶以爲時機早。面觀察而然。

○設合肥。與闊張淡卿君。立政府。成不然淡卿君之

○爲民父母。見搖不宜乎。督府照案。變々若々。余島官民。望之久矣。况中多繫於國計民生。當此非常內閣之時。非假手中川總督。英斷解決。更待何時也。

○東臺灣採金。勢要大規模內地一二三有力企業家。輙出願。督府欲自營之。北諸許之民辨。確有成功之勝算耶。

○中南各州農會。計畫斡旋販賣。苟無中間冗費之

○而有產物暢銷之利。民之司命。設立雖晩。猶可補救矣。

○內臺人間。收支迥異。生活亦殊。貧富以別。或曰有內地人之收入。而以本島人之用度。不患不富。然或無其收入。而有其支出。貧益甚矣。

○關廟小學校長。蹂躪所教十三歲女生貞操。苟有一念懺悔心。羞恥心。吾知自裁久矣。尙何待法官之究之也。

臺中州椪柑
豫備檢查
本年注意下肥等

南投郡名間庄椪柑出荷團體。依前年之例。去四日在濁水驛附近產地。開辨豫備檢查。本年度同郡下生產額。豫想有百二十五萬斤。又州下員林郡下。約產出七千萬斤。品質在消費地之內地方面批評。爲多少澁味。少甘味。故州農會注重是點。指導下肥其他。例年于十月下旬。即有少步登市。本年欲俟十分成熟。擇優良品。移出內地。員林柑橘同業組合。亦贊同此舉。移出期應在本月下旬及來月上旬云。

烏龍茶賣買閑散
包種茶雖買賣活潑
然早已購買至極度

據臺灣茶共同販賣所調查本週茶況。接近秋茶終末期。發市稍減。烏龍茶。因對美海水市場。不能安定。並無海外定購之電。從而當地貿易商。市場閑散。又包種茶。較前週。雖有幾分出貨。然並無大刺戟。唯消化包種茶。買賣活潑。但需要者。早已購買至極度。故不日間。買賣應漸減退。至於市價關係。烏龍茶因隨季節之貨低落。低落一二圓。包種茶上茶需要較少。反落一圓。中茶形勢強硬。反昂一二圓。下茶維持。無變化。市價如左。

品種	烏龍茶上茶	烏龍茶中茶	烏龍茶下茶	包種茶上茶	包種茶中茶	包種茶下茶
大葉烏龍茶	五圓	二圓	二圓			
青心種	五圓	五圓	二圓			
黃柑種	三圓	三圓	二圓			
時茶種	四圓	二圓	九圓			
大葉烏龍茶				五圓	三圓	二圓
青心種				五圓	三圓	二圓
黃柑種				三圓	五圓	二圓
時茶種				三圓	三圓	三圓

華僑江山樓
歡迎副領事

臺北中國總領事館。既見劉新副領事到任。市內華僑有志。訂六日午後四時。假江山樓。主開歡迎會。即四時齊集攝影。五時開會。會費每名一圓現交云。

河村社長上京

河村本社長。携社務。按搭七日蓬萊丸上京。行程約一個月間。

屛東商工會
籌照明燈
經費三千圓

屛東商工會。曩開役員會時。決議建設街路照明燈。去四日午前十時。該會幹部及東電力會社出張所長等。向街役場。訪渡邊街長。及域戶助役。就建設照明燈事宜。

新社體育詳報

新高郡勢力蕃酋
由伊藤巡查部長引率來北
友部局長訓示後贈以土產

臺中州新高郡丹蕃、郡蕃、卓蕃、頭目、及勢力者等五十餘名。由伊藤巡查部長外數名警官引率。於五日午前十一時四十分。抵臺北驛。由驛前分乘市營乘合車三臺。到總督府。在會議室。面見友部警務局長。石川理蕃課長。今田警務課長、瀨野尾、吉田兩警視外。蕃務關係者等席之後。由局長一番訓示。惠與土產品。巴務皓社頭目爲代表受之。次草屈拉社頭目代表。述謝辭。並希望舉引見式。一同在府前。攝影記念。由是一行參拜臺灣神社。見物市內。同夜宿在三橋屋。六日按見物基隆。七日更觀覽臺北市建功神社。其他名所。豫定八日就歸途云。

臺北市國演
五日在太平公

前報臺北市主開國語演習會。五日午後一時四十分

新社青年兩會

徒步激增
人力車減少
高市調查交通

各信組組合長
議對中小商工業者
資金融通救濟策

籌擴大移動警察網
以州高等課爲主體
派基隆南北各署員乘船

高雄州聯合
青團結團式
賜令旨記念日

有吉特務赴厦
有逆宣傳
爲永盛問題

殺死妻子
爲家庭不和
兇手搜捕中

新竹郡新社
籌設蔬菜組合

州下產組擴大
開礎商會
假宜蘭公會堂

殺害吉野刑事
僞證犯人
判決執刑猶豫

持及假自殺
以嚇主金

傷害犯自首

野鴛鴦白晝
在田溝野合

基隆
勇躍寄附

新竹
農基調查
參拜神社
無賴盜院
女犯罰金
警所上棟

壯圖祝賀

斗六
解犯往郡
運動盛況
野球比試

嘉義
擧明治節

南投
草屯聯運
生徒旅行
清華安座

大甲
出修溪路
不食拾遺
七大法會

臺南
講習編帽
奉讀勅語

告訴姦通

詩壇

漢文臺日案內

慶金珍診療所

鷹標牛乳

煉乳之王
莫購劣貨
美國出品
各處均有出售